

りつめい

題字・末川 博名誉総長

立命館大学校友会報

R Alumni

立命館大学校友会

No. 261 2015 JULY

R Alumni

りつめい No.261／2015年7月号

発行所／立命館大学校友会／年4回発行

発行人／村上健治

編集人／加藤美佐子

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

Tel. 075 (813) 8216 Fax. 075 (813) 8217

URL : <http://alumni.ritsumeijp>

E-mail : alumni@st.ritsumeijp



〔巻頭特集〕

行ってみよう！ 大阪いばらきキャンパス



Kendamaで世界をつなぐ
「ヨーロッパけん玉オープン」最上級部門チャンピオン
嶋寺克彰さん（'03院理工）

KENDAMA界のレジェンド、 世界をつなぐ

「技を見せて」とお願いすると、けん玉は嶋寺さんの手を離れ、高々と宙を舞った。体を回転させるダイナミックな動きに驚くと、「海外では新しいストリート系スポーツとしてブームなんです。日本人が持つ“昔ながらのおもちゃ”というけん玉のイメージを変えたいと思っています」。

昨年8月、けん玉競技では最高峰の国際大会、ヨーロッパオープンで勝ち抜き、事実上の世界一に輝いた。会場を歩けば、各国のトッププレイヤーたちから「レジェンド（伝説のスター）」と呼ばれる。なぜ、レジェンドなのだろう。

きっかけは、大学でけん玉サークルの先輩を見かけたことだった。「自分もやってみよう」と3年生で本格的に始め、技が決まる嬉しさから1日4、5時間は練習に没頭。たった3年で全日本学生大会のチャンピオンになった。以来、社会人になった今もけん玉を手にとらない日はない。ある時、もっと多くの人に自分の技を見てもらおうとインターネットで動画を公開したところ、流行に敏感なアメリカやヨーロッパの若者たちを中心に「かっこいい!」と話題になり、世界中に愛好者が増えた。「けん玉には組み合わせれば2、3万種類の技がありますが、自分でオリジナルの技を発信すれば、『どうしたら成功するの?』と交流が始まる。それが楽しいですね」。ブームの火付け役となり、けん玉を新たなスポーツに、そして自己表現を引き出すツールへと進化させたことが「レジェンド」と呼ばれる理由だ。

「国際大会で優勝した時、『続けてよかったなあ』と心から思いました。それは単に勝ったことだけではなく、日本文化が世界中に広がり、国を超えてみんなが楽しんでいる光景が嬉しかったんです。これからは、けん玉を通じて日本と世界をつないでいきたい」。

まもなく二度目のヨーロッパオープン。当然、二連覇も意識するのは？すると本人はちょっとはにかんで「今年の海外遠征は難しいかな…」。

大会が開催される8月に、第一子が誕生すると言う。小さな手にけん玉を握らせる日を想像し、頬が緩むのも無理はない。「世代を超えて共に楽しめる、という魅力を伝えていきたいです」。

(表紙写真・宅間國博 文・斎藤万里絵)

※P14に特別インタビューを掲載しています。



ヨーロッパけん玉オープンで優勝した嶋寺さん（前列中央・2014年8月）

けん玉ヨーロッパオープン・最上級部門優勝者
日本けん玉協会名誉七段
しまでらかつあき

嶋寺克彰さん（'03院理工）

輝くひと
93



Kendama World Cup 2015

廿日市市スポーツセンターサンチェリー（広島県）

2015年7月18日（土）予選、19日（日）決勝

※一般見学可・嶋寺さんは審判を務めます。



校友会HPで嶋寺さんの映像を配信!

立命館大学校友会報

りつめい JULY 2015
No.261

03 巻頭特集

行ってみよう! 大阪いばらきキャンパス

01 輝くひと

嶋寺克彰さん

08 RITSUMEI INTERVIEW

ビッグイシュー日本 佐野章二さん

12 3.11復興への願い

福島県庁 飯塚俊二さん
「ピンチをチャンスに」

13 復興支援金芳名録

14 豊かに生きるってどういうこと?

ーけん玉世界王者の場合ー

15 2015年度校友会幹事会報告

16 校友会ネットワーク

校友会行事報告
今後の予定

20 「オール立命館校友大会2015 in OIC」のご案内

22 校友会未来人財育成基金
林 幸雄委員長インタビュー

24 学生イベント&スポーツ

26 キャンパストピックス

29 +Rな人

馬淵優佳さん（スポ健3）

30 INFORMATION

編集室から



巻頭特集

行ってみよう! 大阪いばらき キャンパス



大阪いばらきキャンパス 徹底解説！

JR茨木駅から徒歩約5分と、アクセスの良さが魅力の新キャンパス。

広々とした公園と多彩な施設を誇るキャンパスは、地域の人々も集う新名所になりつつあります。

このキャンパスの魅力を、案内役の山砥望さんと共に、校友の伊丹章さんがレポートします！

【学部】経営学部／政策科学部／総合心理学部*（2016年4月開設予定）【研究科】経営学研究科／政策科学研究科／テクノロジー・マネジメント研究科／経営管理研究科
*収容定員に係る学則変更許可申請中、学部設置届出書類提出予定。内容は予定であり、変更する場合があります。

は校友も利用できます
利用に関するお問い合わせは各施設まで

どんなキャンパスかな？

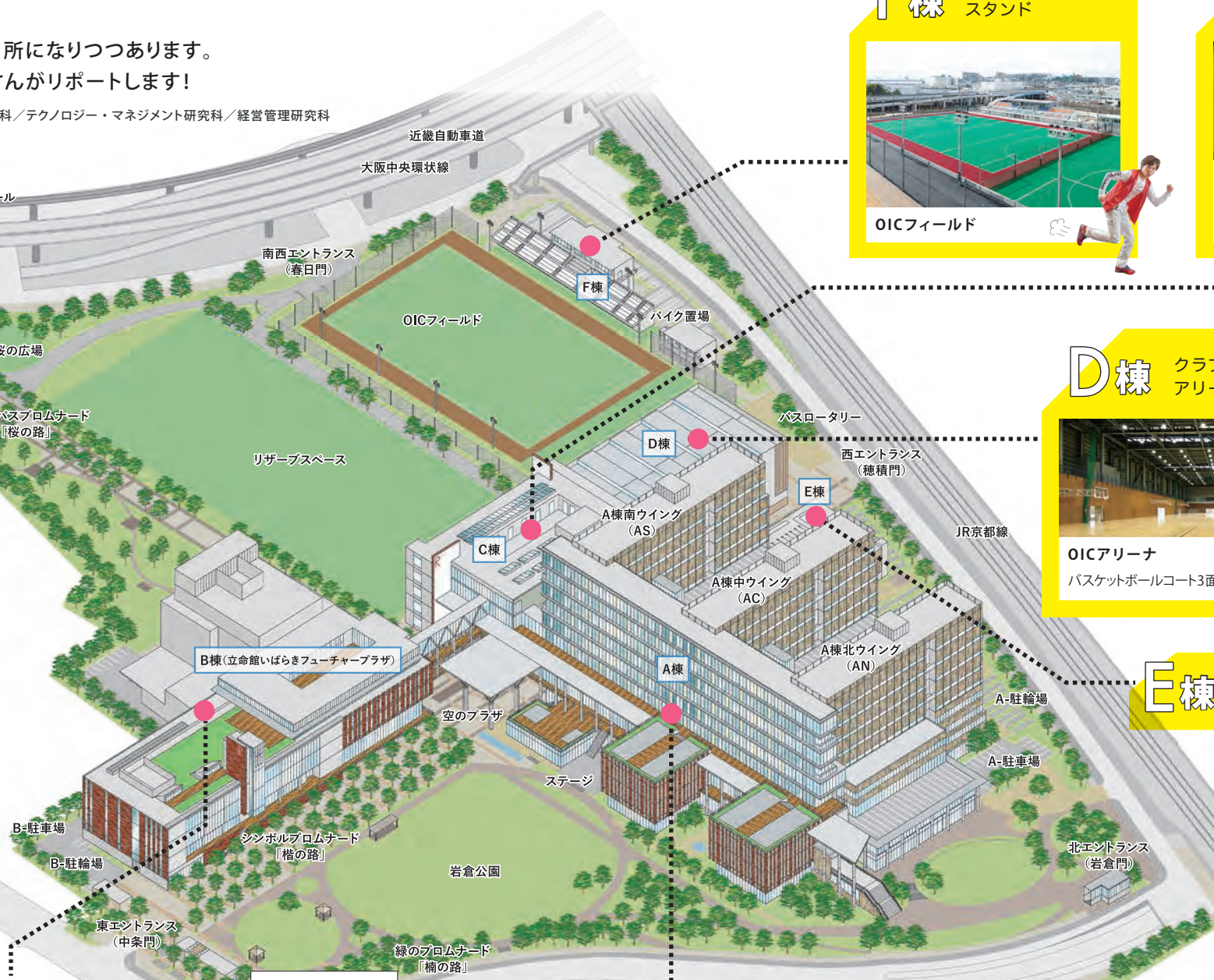


REPORTER

伊丹 章 さん（'97 経営）

釣り業界で活躍中のタレント。関西の釣り番組で約20年間レギュラー司会を務めるなど、釣りやスポーツの楽しさをアクティブに伝えている。

出演番組「四季の釣り」サンテレビ、テレビ和歌山、瀬戸内海放送などで放送中



F棟 スタンド



OICフィールド

C棟 食堂、教室、セミナーハウスなど



セミナーハウス

学生たちが学習や研究活動で利用できる。広々とした和室も設置。



OIC Cafeteria（生協食堂）

8:00～20:00
*詳細はP6へ

1F

D棟 クラブボックス、アリーナなど



OICアリーナ

バスケットボールコート3面分の広さを有するアリーナ。

E棟 エネルギーセンター

その他



岩倉公園

いつも地域の子供たちで賑わっている、市の公園。



育てる里山

*詳細はP6へ



北エントランス

大学と地域の間に壁がないだね。

B棟 立命館いばらきフューチャープラザ 図書館、ホール、産学連携施設など



まちライブラリー@OIC
みんなで書籍を持ち寄り、蔵書を増やす。
*詳細はP6へ

1F



グランドホール
1000名収容の大ホール。他にイベントホール、音楽練習室なども。
Tel: 072-665-2500

1F



OICライブラリー
8:30～22:00
*詳細はP6へ

2F



ラーニングスタジオ
AV機器も整ってレイアウト自由。セミナーに最適。
Tel: 072-665-2500

2F



GARDEN TERRACE LION（レストラン）
11:00～22:00
Tel: 072-645-5590

1F



校友ラウンジ



茨木商工会議所



びあら（OICライブラリー内）



中庭



スターバックス

校友会にもおススメ。落ち着いた雰囲気でお酒も楽しめます。

校友との待ち合わせや交流にいいですね。

*休講中は閉館、営業時間が変更になる場合があります

A棟 教室、研究室、学部事務室など



Camping Kitchen（レストラン）
11:00～20:00
*詳細はP6へ

1F



テラス
太陽の光が心地よい開放的な空間。P7の撮影場所はこちら。

4F



ひらめきラウンジ
研究に行き詰っても、この景色を見ればひらめくかも!?

9F



空のプラザ



大教室



コモンズ（共有空間）

学生たちの憩いの場です。

緑豊かで心地いいキャンパスです！

CAMPUS NAVIGATOR

山砥 望 さん
（政策科学部3回生）

京都に憧れ、長崎県から立命館大学へ。入試広報学生スタッフとして、見学に来る高校生にキャンパス案内をしている。

集う場所がたくさんあるなあ。



学ぶ・調べる

OICライブラリー

最大約80万冊を収容できる図書館は、座席も約1100席と広々。ゆっくり滞在できるのが特徴です。

B棟 8:30～22:00 TEL. 072-665-2520

手続きをすれば、
校友や一般の方も
利用できますよ。

明るくて開放的ですね。
「アジアと大阪」など、
ここならではの
コーナーが楽しい！



OIC Cafeteria

学生の栄養とお財布を考えたメニューがズラリ。

C棟 8:00～20:00 TEL. 072-645-4117

食を楽しむ

おいしい！



週変りの献立も多く、
毎日来ても飽きません。
伊丹さんが食べたのは…



温玉ねぎと丼 (L)
455円



ローストチキンマトソース
ライス (S) みそ汁 小鉢 計 551円

こんな
メニューも！



ボリュームのある
メニューも多く、
男性も満足です。
スイーツも豊富！



パスタセット
680円



グリルセット
780円



*日によってメニューが変わります

大学を
“つくる・育てる・
交流する”



まちライブラリープロジェクト (B棟)
参加者がメッセージ付きの本を持ち寄り、
交換することで交流します。

どのプロジェクトも、
校友や市民が
参加できますよ。

各プロジェクトの問い合わせ



育てる里山プロジェクト
茨木市北部の里山から苗木を採取し、キャン
パス内に植えて里山を再現しています。



ガーデニングプロジェクト
市民や学生が共同で見える人々
を楽しませるガーデンエリアづく
りに取り組んでいます。

みんなと一緒に
育てることで、
楽しみも倍増ですね！

大阪いばらきキャンパス・地域連携室
TEL.072-665-2550

キャンパスツアーを終えて



山砥 伊丹さん、新しいキャンパス
はいかがでしたか？

伊丹 一言で言うと、うらやましい
(笑)。自然の緑に囲まれながら最先
端のシステムを利用できる、最高の
環境ですね。僕らが学生の頃は「学
ぶための大学」だったけれど、ここは
生活の拠点になりそうです。ちなみに
山砥さんのお気に入りの場所は？

山砥 お気に入りには通路にある「コ
モンズスペース (共有空間)」です。
今までは教室で友達と横並びに座って

話をしていましたが、ここには座る場
所がたくさんあるので、友達と向かい
合ってゆっくり話ができるのが嬉し
いですね。

伊丹 なるほど。様々な国籍、学部
の人とも隣同士になって、自然と交流や
学びが深まりそうですね。僕が一番驚
いたのは、地域の人もこのキャンパス
に溶け込んでいることです。

山砥 そうなんです。私も今まで社
会人と関わる機会はアルバイトだけ
だったのですが、ここでは大学に来る
地域の方と、同じ空間で過ごす機会
が増えました。

伊丹 さらに商工会議所があることも
大きな魅力じゃないかな。起業を志
す学生にとってサポートを求められる
存在は心強いし、ここで研究と社会が
結び付いて、新しい価値が生まれるで
しょうね。ところでこのキャンパス、留

学生は多いの？

山砥 はい、たくさんの留学生が学
んでいますよ。逆に私たちが海外で学
ぶ機会もあります。私は韓国の社会問
題を調査し、その解決を目指すプロ
ジェクトに参加したのですが、昨年は
調査のために韓国を訪問しました。プ
ロジェクトを通じ、様々な考えや価値
観を学べた良い経験でしたね。

伊丹 そうなんだ！僕にとって、衣笠
キャンパスの“大学らしい雰囲気”そ
して歴史ある京都という土地は今でも
魅力的だけど、OICにはさらに世界に
開かれた環境が整っているのですね。
ここで学ぶみんなには、自由に自分自
身と未来をつくり、世界へ羽ばたいて
欲しいな。それにしても、この環境は
うらやましい。僕ももう一度受験して
みようかな！(笑)

山砥 ぜひ来てください (笑)。



Message

大阪いばらきキャンパスで お待ちしております！

OICはアジアと世界をつなぐゲートウェイの役割を
発揮します。また、地域・社会と連携した教育、研究、
学生活動を通じて、豊かな社会の創造と人材育成に
取り組みます。さあ、あなたも新キャンパスに、新し
い立命館を見つけに来ませんか？



経営学部長・大学院経営学研究科長
池田 伸 教授



政策科学部長
重森臣広 教授



[写真] 舟田佳代

ビッグイシュー日本共同代表

佐野章二さん

1965年 法学部卒業



「社会を変える」が仕事 社会的企業家という生き方

「ビッグイシュー最新号、いかがですか」。街角でホームレスの男性が呼びかける。雑誌を発行するビッグイシュー日本は、NPOやボランティア団体ではない。仕事を提供することでホームレス問題の解決を目指し、自ら利益も生み出す“社会的企業”だ。今注目を集める新たな働き方と、その原動力について聞いた。

一番難しい社会問題、だから挑戦

佐野 ビッグイシュー日本を立ち上げたのは2003年ですから、今年で12年目になります。創刊した出発地は大阪ですが、現在では全国16都市に販売者がいます。1冊350円の雑誌を売っていただくと、その半分以上の180円が販売者の収入になり、それを貯金し、アパートを借り、次の就職につないで自立へのステップにしてもらいます。これまでの登録者数は延べ1,597人、そして175人が卒業しました。また11年余で約9億8千万円以上の収入を提供しています。(2015年3月末)

雑誌を手にとってもらえれば分かりますが、かなりクオリティが高いでしょう？ 買い続けてもらうことが大切なので、内容にはこだわっています。既存のメディアには登場しなかった社会的に弱い立場の人や、若者から見た

社会問題などを積極的に取り上げています。デザインもページごと、丁寧にしています。

なぜ、この事業を始め、いま、ホームレスの人が販売しているのか。背景には1990年代後半に、ホームレスの数が急増したことがあります。日本型の金融危機を発端に、大阪だけでも1万人近い路上生活者がいました。(2015年は全国で6,541人・厚生労働省調査) 当時僕はシンクタンクの事務所を経営していて、ちょうど定年を迎えた頃でした。リタイアも考えていましたが、一緒に働いていた仲間と「社会問題の中で一番解決が難しいのは何か」と考えたんです。僕にとって、それはホームレス問題でした。正直なところ、好景気の頃は国や自治体が解決するだろうと思っていたけど、深刻になる一方だった。もうこの問題を放っておくことはできないと思い、企業や行政にも働きかけたのですが、いい方法が見つからなかった。それならば市民の力で解決策を考えられないかと、英米の取り組みを調査しました。そこで出会ったのがイギリス発祥の雑誌「ビッグイシュー」、雑誌販売の仕事で、自立のチャンスを提供する事業です。現地に調査へ行った今の編集長水越洋子と東京事務所の佐野未来がすっかり感動して、帰国するなり「私たち、これを日本でやるわ」と言うのです。でも僕は「とてもじゃないけど難しいよ」と悲観的でした。隠れるようにして生活しているホームレスの人が販売者として路上に立ってくれるか、ホームレスの人に近づいて雑誌を買う人がいるだろうか、と思ったからです。当然、周囲も「100%失敗する」、そして、ホームレス支援団体からも「非常に難しい」と言われました。その当時、ホームレスを支援する組織はあっても「ビジネスパートナーにする」という発想は、誰も持っていませんでしたから。



ビッグイシュー日本版
毎月2回(1日、15日)発売。350円
バックナンバーはビッグイシュー日本HPで
購入可能。
全国の販売場所など詳しくはこちら▶ [ビッグイシュー](#) [検索](#)

反対の声の中、発売を決意
“売る環境づくり”に奔走

誰もが反対する中、佐野さんはビジネスとしてチャレンジすることを決めた。問題は山積みだったが、「どうすればできるか」を考え続けた。

佐野 最初は反対していましたが、2人が持ち帰った英国版を手にとったとき、希望の光が見えたような気がしました。世界的な有名人が表紙を飾り、記事のクオリティがものすごく高かった。これと同じレベルの雑誌が出来れば、売れるかもしれない。編集長と東京事務所長の意思は固く、背中を押される形で僕も創刊に向けて動き出しました。しかしスタートまでの1年間は、本当に苦しかったですね。一番の問題は資金づくりでした。必要な資金は2000万円。国や大阪府の外郭金融機関などからの借入れ、有限会社の出資金を充てましたが、500万円ほど足りなかった。そこで考え付いたのが「市民パトロン」です。1口5万円で募集したところ80人が応募してくれ、なんとか目標に近づきました。他にも路上販売の許可交渉など問題は山積みでしたが、毎日朝から終電まで1年間休まず働き続け、有限会社「ビッグイシュー日本」も立ち上げました。

そして2003年9月、ようやくビッグイシュー誌第一号の発売へ。若い人がどう反応するかと不安でたまりませんでしたが、売れ行きは想像以上で本当に嬉しかった。さらに予想外だったのは、販売者に近づいてくれないと思っていた若い女性たちが買ってくれたことです。今も、お客さ



JR大阪駅付近で販売者と。「お客さんと会話することで、販売者たちの表情や見た目が変わっていくんです。その変化が嬉しくて」。

んの3人に2人は女性なんですよ。男性よりも共感する力、想像力が豊かだからということでしょうか。

雑誌は号を重ねるごとにクオリティが上がりましたが、経営は苦しかった。特に最初の4年間は大赤字で、一番多い時は年2000万円の赤字を出しましたね。そこで2007年、200円から300円（現在は350円）へ価格の値上げを決断しました。読者はどう反応するか、「NO」ならつぶれてしまう。ところがこの直後、驚いたことに苦戦していた東京で売り上げが伸びたのです。ようやく「価値ある雑誌だ」と認められたのか、とにかくこれで収支が劇的に改善し、経営が軌動に乗るようになりました。

同じ年に立ち上げたのが、健康相談や精神的なケア、ホームレス全体への情報提供や調査提案などを行うNPO法人「ビッグイシュー基金」です。社会からの孤立状態が長いと、精神的に病んで仕事が続かない人も多く出てきます。がんばって働いていた販売者が、ある日ふっと姿を消し、後でアルコール依存症がわかったこともありました。依存症の深刻さにくわえ、若者もホームレスになる状況に、いよいよ仕事の提供以外の支援にも着手することになりました。

政治問題に取り組んだ20代
“人生38度線”で独立

なぜここまで、他人のために一生懸命になれるのか。行政に頼らず、市民の力で社会問題に取り組んできたこれまでの経験を聞いた。

佐野 僕は1941年、日本軍による真珠湾攻撃の一週間後に大阪市西区の土佐堀で生まれました。物心ついた時は終戦で、父は零細企業に勤め、母も様々な内職をして5人の子どもを育ててくれました。裕福ではなかったので、高校卒業後はその頃母がやっていた食堂を手伝おうかとも思ったりしました。大学進学を決めたのは、高校の校長との議論がきっかけでした。学校の管理化をめぐる教師と学校が対立し、教師を応援して僕もそれに参加、校長と教育基本法の解釈をめぐる議論し、言い負かすことができなかった。それが悔しくて「よし、法律を学ぼう」と思い、立命館大学法学部へ進学しました。ところが今度は60年安保闘争の真っ只中。広小路キャンパスから四条河原町ヘデモの毎日でした。卒業後は映画のプロダクションへ就職したものの、仲間と組合運動をめぐる



大阪にある編集部。20代、30代のスタッフも多く働いている。

て意見が食い違い、すぐに退職してしまいました。その後は桃山学院大学の職員になり、4年ほど学生部で学生のクラブ活動のサポートなどにあたりました。

時代は1970年代、環境汚染や公害が問題になっていた頃です。政治運動をやってきた僕は、これからは公害問題の解決を仕事にできたらと考え、29歳で京都市にあったシンクタンク「都市科学研究所」に就職してやっと落ち着きました。そこで出会った都市計画や地域問題の解決策を探る仕事がおもしろくて夢中で働き、37歳まで続けました。しかし38歳を超えると人生を変えるのが難しいという「人生38度線説」の俗説を根拠にして、僕は急いで独立。自分の事務所を持つてからは、本業の他に市民的活動である介護ボランティア、まちづくり、障害者が働いて自立する活動などの立ち上げや応援に関わって、公私ともに現場の声をもとに解決方法を模索する毎日でした。これは働きながら勉強させてもらっているわけで、本当にありがたかった。その仕事のやり方を20年続けて60歳を過ぎた時に会ったのが、ビッグイシューです。「ホームレス問題は難しいよ」と言われると「難しいなら、やろうやないか」と言えたのは、そんな経験があったからかもしれません。失敗したって、そのときに、次に何をすべきか考えればいいんです。

僕はもともと飽きっぽい性格なんです。自分のために仕事をしていると飽きてしまう。でも不思議なことに、人のために働くとは飽きないんですね。「ありがとう」と言われると、さらにやる気になる。ビッグイシューの販売者からも「人から『ありがとう』と言われる仕事をしたのは人生で初めてだ」という声を聞くことがあります。そんなとき、僕まで嬉しくなってきますね。

目標は「ビッグイシューがつぶれること」

「社会問題の解決を仕事にする」という新しい働き方を、日本社会に打ち出した佐野さん。今、若者たちの“ある変化”に期待を寄せていると言う。

佐野 若者にとって、以前は大手企業への就職だけが輝ける未来だったのですが、今は違う。リーマンショック以降、若者の“働くことへの意識と価値観”が変わってきました。社会問題の解決を自分の仕事にし、それが社会のためになる。そんな働き方に若者が充実感や幸せを感じるように変化してきたと感じています。ビッグイシューはそんな「社会的企業」の草分け的存在と言われますが、でも最終目標は“つぶれること”。社会からホームレスをなくすことが目的ですから。とは言え、そう簡単に解決できて問題がなくなってしまうので、まず「社会問題の解決だってビジネスとして成り立つのだ」と世間に認識してもらえるよう、さらに事業や経営を上向きにしなければと思っています。

僕たちがなぜホームレス問題という、最も難しいと思った問題に着手したか。「一番難しいホームレス問題に取り組めたんじゃないか。だから他の社会問題も何とかなる」と。僕らの仕事を見て、若い人にそう思ってもらえたら嬉しいです。そうすれば、後に続く多彩な社会的企業がさらに増え、今よりもっと生きやすい社会が変わっていくのではないかと。そう思っているからです。

PROFILE

ビッグイシュー日本共同代表
NPO法人ビッグイシュー基金理事長
佐野章二さん（'65法）

「市民のことは市民が解決する。仕事
がなければ、市民がつくればいい」

1941年 大阪府生まれ
都市・地域の調査、プランナーの傍ら、
数多くの市民活動に参加

1983年 堺市で全国初の政治倫理条例制定に関わる

1992年 NPO法の基礎ペーパーを作った
「市民公益活動基盤整備」研究委員会に参加

1995年 阪神淡路大震災を機に、
ボランティアの派遣や復興に関わる3つのNPOを支援

2003年 5月 有限会社ビッグイシュー日本 設立、代表に就任
9月 ホームレス支援雑誌『ビッグイシュー日本版』を創刊

2007年 NPO法人ビッグイシュー基金 創設、理事長に就任

●著書『ビッグイシューの挑戦』（講談社）『社会を変える仕事をしよう』（日本実業出版社）他

「ピンチをチャンスに」強い福島へ

東日本大震災による原発事故の被害を受け、4年たった今も様々な困難に直面している福島県。「うつくしま・ふくしま」と称えられたかつての姿を取り戻そうと、福島県庁で復興事業に取り組む飯塚俊二さんに、現状と目標を聞きました。



福島県商工労働部長
飯塚俊二さん(81法)
Iizuka Shunji

1958年 福島県生まれ
1981年 福島県 入庁
商工労働部観光交流局次長、東京事務所長、企業局長などを経て2015年から現部門。

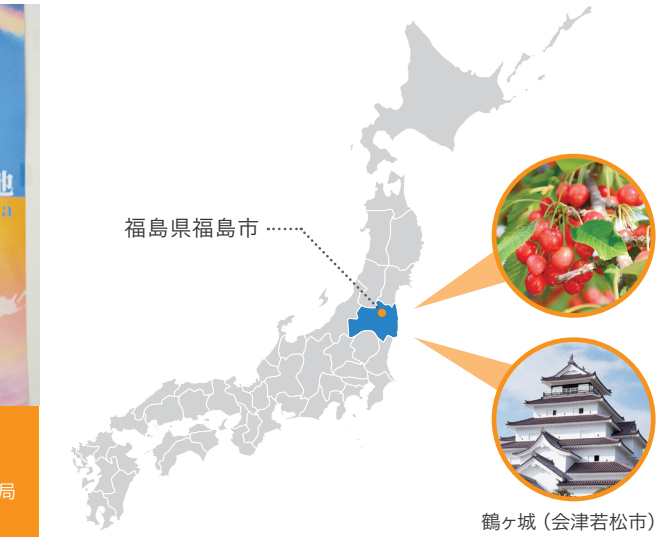
不眠不休の対応から 4 年

4年前の3月11日、県庁にいた私は県会議の準備中大きな揺れにあい、その後は不眠不休で大震災の対応にあたりました。当時は観光交流局にいたのですが、被災者を受け入れてもらえるよう旅館に協力をお願いするなど、生活を確保するために奔走。何とか落ち着いたのは、3カ月たった頃でしょうか。その後は、東京で風評被害の対策や企業の誘致にあたった後、昨年は企業局で復興団地の整備に取り組みました。そして今年4月からは、商工労働部で産業の振興と雇用を増やすための仕事をしています。とにかく課題が山積みなので、まだ後ろを振り返る余裕はないですね。

「フクシマ」の産業を世界へ

福島では、現在も約4万6千人が県外へ避難しています。当面の目標は「県民の生活を震災前の状態に戻すこと」ですが、地道に目の前の課題に取り組みながら、新たな産業を発展させ、強い福島をつくりたいと思っています。その目標に向かって、商工労働部では企業の誘致と雇用を創り出す事業に力を入れています。国の企業立地補助金などを受け、全国から企業の進出を誘致、設備増設を募ったところ、多くの企業から申請を受けました。企業の生産活動もほぼ震災前の状況に戻りつつありますが、これを一時的なものにしないよう、さらに力を入れていきたいですね。東北の中では、福島は高速交通網、ものづくりの環境が整っているので、関西からの進出も期待しています。その他、新エネルギーの開発にも取り組んでいて、いわき沖で洋上風力発電施設の実証実験などが始まったところです。将来は、原発に頼らないエネルギーを福島から供給していくことが目標です。

また、医療機器産業の取り組みも注目を集めています。ドイツのノルトライン・ヴェストファーレン州と提携し、同州の医療機器企



業が福島を訪問する一方、福島からもドイツで開かれた世界最大の医療機器見本市に出展するなど、具体的なビジネス化を探っているところ。震災で「フクシマ」という名前が世界に知られましたが、ピンチはチャンス。逆手にとって、福島の産業を世界へ発信していきたいですね。

福島の「食」と「自然」を楽しんで

一時は大きく減少した観光客数も、回復に近づいてきました。今春は、県内各地にある花の名所を全国へPRしたところ、多くの観光客に来ていただき、美しい自然を楽しんでもらえました。またこれからの季節、福島で生産が盛んな桃やさくらんぼなどの果実が収穫期を迎えます。福島産の農産物を見かけたら、ぜひ手に取ってください。他にも、福島は数多くの酒蔵と優秀な杜氏を誇ることから、最近では「日本一の酒どころ」としても注目が集まっています。その実力は、日本酒の全国的な鑑評会「全国新酒鑑評会」で、金賞獲得数が3年連続で全国一になったほどです。校友のみなさんにも、ぜひ福島の“今”を知ってほしい。そして何より、復興へ歩みを進める福島へ足を運んでいただきたいと願っています。



歴史と風土が育む福島の日本酒



天鏡台の桜(猪苗代町)

立命館大学校友会東日本大震災復興支援金について

2015年2月1日～2015年5月31日に以下のみなさまから復興支援金をお寄せいただきました。
ご協力いただきましたみなさまに心よりお礼を申し上げます。

■ 個人(卒業年・50音順) ※敬称略



※卒業年、学部・研究科名は、校友会に登録されている情報に基づき記載しています。
なお複数の学部・研究科を卒業・修了されている場合は、最終歴を記載しています。

■ 復興支援金・義援金 受付状況

合計 18,907,161 円 (2015年5月31日現在)

個人 7,689 名 14,123,669 円
団体・グループ 189 件 4,783,492 円

復興支援金募集

復興支援特別委員会は今後の復興支援事業のあり方について東北三県(岩手県、宮城県、福島県)校友会と協議し、被災地校友会による復興に向けた取り組みのサポートを目的とした「復興支援金」の募集を進めています。現地校友会による復興活動を応援するために、引き続き校友の皆さまのご支援・ご協力を宜しくお願い致します。

※校友(個人)へのお見舞金とすることを目的とした「義援金」の受け付けは2013年7月31日をもって終了いたしました。

■ 受付方法

募集の期間や口数・金額等は定めておりません。

〈個人〉

振込み手続きの際には、振込み人名の欄に、氏名、卒業年、学部名を記入(入力)してください。

例:「リツメイ タロウ S56 ケイザイ」

学部名の記入(入力)は、以下のとおりとしてください。

法学部=ハウ	薬学部=ヤク	映像学部=エイゾウ
経済学部=ケイザイ	国際関係学部=コク	理工学部=リコウ
経営学部=ケイエ	文学部=ブン	情報理工学部=ジョウリ
産業社会学部=サン	政策科学部=セイサク	スポーツ健康科学部=スポーツ

〈団体・グループ〉

振込み手続きの際には、振込み人名の欄に、団体・グループ名を記入(入力)してください。

〈芳名の公表〉

ご協力いただいた個人、団体・グループについては、芳名を、会報「りつめい」に掲載させていただきます。

匿名を希望される場合は、振込み手続きの際、振込み人名の欄に、氏名とともに「トクメイ」と記入(入力)してください。

例:「リツメイ タロウ トクメイ」

なお、この支援金募集に関わって、本会では領収証等の発行は行ないません。予めご了承ください。ご不明な点がございましたら、立命館大学校友会事務局(フリーダイヤル 0120-252-094)までご連絡ください。

受付口座 1

京都銀行 二条駅前支店
(普) 1046732 (銀行コード 0158 / 店番コード 129)
口座名義: 立命館大学校友会復興支援金口
同行本・支店間での振込みの場合、窓口・ATMともに振込手数料は無料となります。

受付口座 2

京都中央信用金庫 三条支店
(普) 1206103 (銀行コード 1611 / 店番コード 006)
口座名義: 立命館大学校友会復興支援金口
同金庫本・支店間での窓口利用振込の場合「復興支援金の振込である旨」お申し出いただくことにより手数料が無料となります。但し、窓口以外の振込(インターネットやATM等)の場合は手数料が発生します。

受付口座 3

みずほ銀行 京都中央支店
(普) 2405688 (銀行コード 0001 / 店番コード 473)
口座名義: 立命館大学校友会復興支援金口
同行本支店間・みずほコーポレート銀行本支店からの振込みの場合、窓口・ATMともに振込手数料は無料となります。

受付口座 4

ゆうちょ銀行口座間の振替、窓口備え付けの「払込取扱票」をご利用の場合は以下へお願いいたします。
口座記号・口座番号: 00950-8-164788
口座名義(加入者名): 立命館大学校友会
他行からの振込の場合は以下へお願いいたします。
ゆうちょ銀行 ○九九店(当) 164788
(銀行コード 9900 / 店番コード 099)
口座名義: 立命館大学校友会
※誠に恐れ入りますが、振込手数料についてはご負担をお願いいたします。

“豊かに生きる”ってどういうこと？

けん玉世界王者の場合

世界中のけん玉愛好者に名前を知られる嶋寺克彰さん。

その活躍は巻頭でお伝えした通りだが、ひたすらけん玉道ばかりを追求しているわけではない。

仕事では、IT業界のエンジニアとして活躍している。

ライフワークと仕事のフィールドとを行き来しながら、そのどちらでも活躍する嶋寺さんに、“豊かな生き方”のヒントを学ぶ。



嶋寺克彰

さん（'03 院理工） 日本けん玉協会 名誉七段 株式会社NTTぷらら 技術本部ネットワーク管理部チーフエンジニア

ライフワークのために働く

ーけん玉世界王者でありながら、変化の著しいIT業界で責任ある立場。両立は？

嶋寺 正直に言うと「けん玉のために仕事をしている」のですが（笑）、平日は仕事、休日はイベントや子ども向けの教室など、けん玉の楽しさをより多くの人に知ってもらおう活動をしています。大会が近づくと数時間は練習しますが、仕事とライフワークをはっきり切り替え、それぞれに打ち込むよう心掛けていますね。ここで必要な集中力は、けん玉を極める過程で身につきました。

ー仕事に活かされていることは。

嶋寺 一つは目標を達成するための考え方です。けん玉の技に挑戦する時、まず成功をイメージし、それがどうしたら達成できるかを考えるのですが、これは勉強や仕事でも同じですね。もう一つは自己表現です。肩書きではなく“個人”として知られることで、ビジネスの場でも印象を残せたり、コミュニケーションが円滑になったり。仕事の採用面接でけん玉を披露し、採用につながったこともありますよ。自分の意見を持ち、表現することの大切さを感じています。

様々な“軸”が人生を豊かに

嶋寺 ここ5、6年で海外の大会へ出場する機会が増え、様々な国の人たちと交流を深めるようになりました。驚いたのは、海外のプレイヤーたちは本業の仕事を持ちながら、けん玉だけではなく他にも興

味を持ったことには次々とチャレンジし、多彩な趣味を持っていることです。まず自分のしたいことがあり、その一つ一つに本気で打ち込んで、オンとオフもはっきりしている。一方、日本では一つを極めるほうがよしとする風潮がありますよね。でも私の場合は、仕事以外の交流を持つ中で新しい価値観や生き方を学び、それがまた仕事にも活きてきました。ライフワーク、仕事、趣味、家庭…自分の中にいろんな“軸”を持つことが、人生をより豊かにするのではないかと思います。そのためには、まずは少しでも興味を持ったことを始めてみる。その一歩が新しい人生を開くかもしれません。



2015年度 校友会幹事会報告

2015年6月6日、朱雀キャンパスで、2015年度幹事会が開催され、校友会三役（会長・副会長・監事）、常任幹事、幹事の約241名が全国から集まった。

冒頭、吉田美喜夫立命館総長が「立命館はSGU（スーパーグローバル大学創成支援事業）に採択され、その構想の実現に向けて全学が一体となって取り組み始めている。2020年に選ばれる学園を目指し、建学の精神『自由と清新』、教育理念『平和と民主主義』を礎に、さらなる学園の発展に取り組んでいきたい。校友のみなさまには、多面的なご支援をお願いしたい」と挨拶。続いて村上健治校友会会長から「校友は母校の発展を喜ぶだけではなく、主体的に支える必要がある。今後は大学と校友会が互いにもっと積極的に係わり合いながら、協働でより良い未来を創造していければと考えています」と挨拶があった。その後、村上会長が議長となって議事を進め、3件の審議と5件の報告が行われた。



審議事項

- ◆ 2015年度立命館大学校友会 推薦校友の承認について
- ◆ 2014年度事業報告および2014年度決算報告について
- ◆ 2015年度事業計画案および2015年度予算案について

報告事項

- ◆ 2015年度立命館大学校友会 新卒幹事の選任について
- ◆ 立命館大学校友会 資金管理運用について
- ◆ 「オール立命館校友大会2015 in OIC」開催概要について
- ◆ 「オール立命館校友大会2016 in 金沢」開催計画について
- ◆ 未来人財育成基金募集推進活動の現状と2015年度の取り組みについて

2014年度決算

●収支決算書（2014年4月1日から2015年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	決 算 額
<経常収入の部>	
会費収入	216,300,000
資産運用収入	31,440
組織強化事業収入	2,467,000
校友大会事業収入	9,372,120
広報事業収入	26,231,930
母校支援事業収入	2,500,000
その他の収入	73,612
経常収入合計	256,976,102
<経常支出の部>	
組織強化事業支出	45,541,050
校友大会事業支出	58,057,377
広報事業支出	76,053,638
母校支援事業支出	17,599,230
復興支援事業支出	7,996,791
人件費支出	29,964,396
運営費支出	25,224,614
経常支出合計	260,437,096
経常収支差額	△ 3,460,994

科 目	決 算 額
<その他資金収入の部>	
前期末未収金収入	9,346
立替金回収収入	2,563,095
預り金収入	45,814,551
期末未収金	△ 33,560
その他資金収入合計	48,353,432
<その他資金支出の部>	
立命館大学基金積立金支出	40,000,000
その他の支出	1,770,000
前期末未払金支出	2,102,844
立替金支払支出	2,565,014
預り金支払支出	43,902,401
期末未払金	△ 596,749
その他資金支出合計	89,743,510
その他資金収支差額	△ 41,390,078
当期収支差額	△ 44,851,072
前期繰越収支差額	133,700,226
次期繰越収支差額	88,849,154

●貸借対照表（2015年3月31日現在）

（単位：円）

科 目	決 算 額
<資産の部>	
現金預金	88,849,154
立替金	21,108
未収金	33,560
基金積立金預金	965,434,947
資産合計	1,054,338,769
<負債の部>	
未払金	596,749
預り金	50,830,766
負債合計	51,427,515

科 目	決 算 額
<正味財産の部>	
基金積立金	965,434,947
運用財産	37,476,307
正味財産合計	1,002,911,254
負債及び正味財産合計	1,054,338,769

2015年度予算

●収支予算書（2015年4月1日から2016年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	予 算 額
<経常収入の部>	
会費収入	215,850,000
資産運用収入	30,000
組織強化事業収入	1,750,000
校友大会事業収入	6,850,000
広報事業収入	26,000,000
復興支援事業収入	180,000
その他の収入	100,000
経常収入合計	250,760,000
<経常支出の部>	
組織強化事業支出	42,780,000
校友大会事業支出	32,800,000
広報事業支出	80,488,000
母校支援事業支出	28,551,000
復興支援事業支出	7,765,000
校友会記念事業支出	500,000
人件費支出	30,950,000
運営費支出	25,126,000
経常支出合計	248,960,000
経常収支差額	1,800,000

科 目	予 算 額
<その他資金収入の部>	
前期末未収金収入	33,560
立替金回収収入	21,108
預り金収入	44,760,000
その他資金収入合計	44,814,668
<その他資金支出の部>	
立命館大学基金積立金支出	20,000,000
その他の支出	1,800,000
前期末未払金支出	596,749
立替金支払支出	0
預り金支払支出	37,900,766
その他資金支出合計	60,297,515
その他資金収支差額	△ 15,482,847
予備費	5,000,000
当期収支差額	△ 18,682,847
前期繰越収支差額	88,849,154
次期繰越収支差額	70,166,307

2015年度 新卒幹事

法学部	夏 秋馬寧	映像学部	水田奈穂実	生命科学部	尾末 高彰
産業社会学部	志野 行浩	経済学部	辻 久美子	薬学部	川口 高德
国際関係学部	清水 雄太	経営学部	中島 大輔	スポーツ健康科学部	鳥取 伸彬
政策科学部	渡辺 拓麻	理工学研究科	渡邊 智之		
文学部	中村 仁美	情報理工学部	鬼倉 隆志		



行事報告

2015年2月中旬～2015年5月下旬に行われた各団体の行事、今後の予定を紹介しています。

*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
http://alumni.ritsumeiji.jp

都道府県校友会／海外校友会

2/28

石川県校友会in小松

25名 小松 ホテルサンルート小松



3/7

上海校友会総会

40名 中国・上海市内「虹」



3/8

マレーシア校友会総会

15名 クアラルンプール日本人会会議室



地域校友会

4/18

兵庫県校友会西宮支部総会

25名 日本盛煉瓦館ホール



4/25

佐世保比叡会総会

53名 セントラルホテル佐世保



5/10

奈良県北部校友会（立命若草会）総会

109名 ホテル日航奈良

職域校友会

2/28

京都府庁衣笠会総会

51名 東華菜館



3/4

三菱東京UFJ銀行 立命館大学OBOG会発足総会

約70名 大東洋



4/6

東芝立命会総会新入社員歓迎会

80名 スマートコミュニティセンター



5/8

神戸製鋼立命会新人歓迎会・総会

26名 金八 三宮店



5/15

南都銀行立命会総会

127名 奈良ロイヤルホテル



5/27

西宮市役所立朋会総会

33名 広東料理 雅苑



サークルOB・OG会

3/29

写真研究会OB会総会

29名 菊水



4/18

立命館大学体育会少林寺拳法部 OB会役員会

35名 衣笠キャンパス



その他の会

4/11

「一水会」設立50周年記念祝賀会

OIC・GARDEN TERRACE LION



4/25

百万遍寮寮友会総会

約30名 石長松菊園



4/25

立命館大学経営学部 平成3年小学Cクラス同窓会

15名



5/14

昭和33年卒立命館大学理工学部科学化同期会



笑顔の再会「卒業50周年祝賀会」

TOPICS

2015年3月12日、ホテルグランヴィア京都で、「2014年度 立命館大学校友会 卒業50周年記念祝賀会」が開かれ、1965年卒業の校友約180名が集まりました。中にはこの日のために遠くから駆けつけた参加者もあり、会場のいたる所でかつての旧友を探す人や、互いに再会を喜ぶ姿が見られました。

祝賀会の第1部では、坂本和一学 校法人立命館名誉役員・立命館大学名誉教授が「立命館の学園創造—この半世紀—」と題して講演。立命館の歴史をめぐる数々の写真が紹介されると、校友は若き日を思い出し、懐かしそうに見入っていました。

また、第2部の記念式典・懇親会



は、校歌斉唱でスタート。続いて主催者を代表して村上健治校友会会長、長田豊臣立命館理事長の挨拶の後、参加者を代表して山中諄さん（前校友会会長）が登壇し、「卒業後もこのようなつながりで会を催すのは立命館だけ。我々も大学に関心を持ち続けることが、今後の発展に繋がります」と謝辞を述べました。

その後、応援団のリードのもと寮歌、応援歌が始まると、校友たちは肩を組んで大合唱。半世紀の月日を越え、共に過ごした学生時代に戻ったようでした。最後に荒木幸彦 校友会設立100周年記念事業特別委員会委員長が「4年後は校友会設立100周年。ぜひ元気に再会しましょう」と呼びかけ、会は幕を閉じました。

▶ 次回は、2017年 秋、京都で、1966年・67年卒業の方を対象に開催予定です。

校友会新卒幹事懇談会が開かれました

TOPICS

2015年3月16日、朱雀キャンパス 校友会会議室で「2014年度校友会新卒幹事懇談会」が開かれ、各学部から選出された新卒幹事候補10人が出席しました。挨拶に立った村上健治校友会会長は「活躍のフィールドを広げてくれるのが校友会でもあります。皆さんが先頭になって校友会の良さを伝えてください」と、エールを送りました。

新卒幹事候補者は、6月6日の幹

事会で、村上会長によって指名・選任されたことが報告されました。

▶ 新卒幹事一覧はP15に掲載





学生たちにエールを！ 校友会奨学金授与式

TOPICS

2015年3月18日、立命館朱雀キャンパスで、部活動や自主的な取り組みで大きな成果を挙げた学生を表彰する「2014年度校友会奨学金授与式」が行われました。今回、校友にも卒業生としての誇りを与えた学生を称える「校友会会長賞」が、「スポーツ」と「学術・文化・芸術」の2分野で10名に贈られました。

校友会からは福元寅典副会長が出席して学生たちの努力を称え、「今後もより一層活躍し、豊かな人生を歩まれるよう祈っ



ています」と期待の言葉を贈りました。また受賞者を代表して香川愛生さん（文・3）が登壇し「将棋を広めたいという思いを、この賞で大きく背中を押してもらえました。二度目の防衛戦で結果を出したいと思います」と今後の活躍を誓いました。当日は、併せて「立命館大学個人表彰・団体表彰」「川本八郎課外活動団体奨励金」「立命館大学学生部長表彰」の給付証書授与式も行われました。

校友会会長賞

〈スポーツ分野〉

■相撲部

山中 未久（スポーツ健康科学部3回生）

■女子陸上競技部

大森 菜月（スポーツ健康科学部2回生）

太田 琴菜（スポーツ健康科学部1回生）

菅野 七虹（経済学部2回生）

■カヌー部

新聞 浩陽（スポーツ健康科学部2回生）

■ホッケー部

一谷 奈歩（産業社会学部3回生）

〈学術・文化・芸術分野〉

■将棋研究会

香川 愛生（文学部3回生）

■バントワリング部

池永あゆみ（産業社会学部4回生）

柿木 優輝（スポーツ健康科学部2回生）

■囲碁研究部

塚田 花梨（産業社会学部1回生）

毎年恒例「第9回立命寄席」

TOPICS

募集が始まると校友席確保分はたちまち完売するほど人気の近畿ブロック校友会文化事業「立命寄席」。今年は5月9日に大阪市の天満天神繁昌亭で開催され、近畿一円から約150人の校友が集まって、立命館大学落語研究会OBで、上方落語界で活躍中の桂塩鯛・桂小春團治両師匠の落語を堪能しました。

桂塩鯛師匠は「つる」と「三十石」、桂小春團治師匠は「猫の災難」と「断捨離ウォーズ」をそれぞれテンポ良く演じると、観客席からは何度も大きな笑いが湧き起こりました。



経済学部同窓会 「経済学部就職活動応援企画」支援報告

TOPICS

経済学部では2月21、22日に約90名のOB・OC講師を迎え、3回生を対象に就職活動応援企画（経済学部同窓会後援）を実施しました。本企画は、学生・OBOGの縦の繋がりの構築としても重要な役割を担っています。参加学生（約180名）にとっては、模擬面接を通して、自分自身として働くことについて考え抜く機会となり、非常に有意義な2日間となりました。



今後の行事予定

2015年6月～10月に
予定されている総会です(判明分)

*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<http://alumni.ritsumei.jp>

校友会・グループ	日程	会場	問い合わせ先
滋賀銀行比叡会総会	6月27日(土) 14:00	大津プリンスホテル コンベンションホール淡海	
滋賀県校友会総会	6月27日(土) 15:00	大津プリンスホテル プリンスホール	高津 知仁 077(521) 2440
高知県校友会総会	6月27日(土) 17:30	ザ クラウンパレス新阪急高知	平井 雅章 088(893) 3410
山形県校友会総会	6月28日(日) 11:00	ホテルキャッスル	三浦 考治 096(326) 8625
岩手県校友会総会	7月4日(土) 15:00	ホテルニューカリーナ	酒井 博忠 019(654) 3893
大阪校友会総会	7月4日(土) 12:00	大阪いばらきキャンパス	立命館大阪梅田キャンパス 06(6360) 4895
関西エリア新校友歓迎会	7月4日(土) 12:30	大阪いばらきキャンパス	
山口周南地区校友会総会	7月4日(土) 18:00	ホテルサンルート徳山	小林 直樹 職0834(62) 3117
香川県校友会総会	7月4日(土) 16:00	ホテルパールガーデン	穴吹 学 087(862) 3565
校友会八幡支部総会	7月5日(日) 10:30	松花堂美術館別館2階	yawata.ritsumei@gmail.com
秋田県校友会総会	7月11日(土) 16:00	パーティーギャラリーイヤタカ	今野 謙 018(831) 1250
富山県校友会総会	7月11日(土) 17:00	パレブラン高志会館	福田 豊 076(425) 3192
落研50周年記念落語会	7月11日(土) 第1部開場 13:00	朱雀キャンパス 大ホール	藤本 恵三 090(9252) 0485
佐賀県校友会総会	7月11日(土) 18:00	ホテルニューオータニ佐賀	増田 定次 0952(44) 4248
ひろぎん立命会総会	7月17日(金)		
神奈川県校友会総会	7月18日(土) 14:00	崎陽軒	野口 邦夫 kunio.noguchi@gmail.com
RIMOT 総会	7月19日(日) 16:00	大阪いばらきキャンパス	
宮城県校友会総会	7月20日(月)		
池田泉州銀行立命会	7月22日(水) 18:30	スイスホテル南海大阪	
技術士会総会	7月25日(土) 13:00	中央電気クラブ	rits.kikaku.mado@gmail.com
長崎県校友会総会	7月25日(土)		
青森県校友会総会	7月25日(土) 15:00	ウェディングプラザ アラスカ	船水 重利 017(722) 2926
岐阜県校友会総会	7月25日(土) 16:00	ホテルグランヴェール岐山	房野麻紀子 職0584(74) 3036
徳島県校友会総会	7月25日(土) 16:30	阿波観光ホテル	鎌田 啓三 088(664) 2344
愛媛県校友会総会	7月25日(土) 17:00	ビューフル松山	石田 二郎 089(925) 2547
島根県校友会総会	7月25日(土) 14:00	サンラボーむらくも	和田 裕之 0852(21) 9907
静岡県校友会総会	7月26日(日) 14:30	クーボール会館	佐藤 友清 054(245) 5612
岡山県校友会総会	7月26日(日) 16:00	アークホテル岡山	守屋 博司 086(232) 0945
兵庫県校友会 新人歓迎会・異業種交流会	8月1日(土)	神戸戸月堂ホール	伊藤 四朗 078(451) 7751
沖縄県校友会総会	8月1日(土)		
熊本県校友会総会	8月29日(土)		
福島県校友会総会	9月5日(土)		
天理わだつみ会	9月5日(土)		
新田村会総会	9月13日(日)	朱雀キャンパス	
全国行政書士立命会	9月20日(日) 12:30	朱雀キャンパス	
栃木県校友会総会	9月26日(土) 14:00	宇都宮東武ホテルグランデ	笠原 朋雄 028(673) 1783
宮崎県校友会総会	10月3日(土) 17:30	ホテルメリージュ	南 英輝 0985(44) 1975
オール立命館校友大会 2015 in OIC	10月11日(日)	大阪いばらきキャンパス	
京都校友会総会	10月11日(日)	校友大会2015同時開催	立命館大学校友・父母課 075(813) 8216
兵庫県校友会総会	10月11日(日)	校友大会2015同時開催	伊藤 四朗 078(451) 7751
大阪いばらき立命会	10月11日(日)	校友大会2015同時開催	寺田 豊 090(6731) 8827
高槻島本校校友会総会	10月17日(土)		渡邊 昇 072(673) 1634
石川県校友会総会	10月18日(日) 17:00	金沢ニューグランドホテル	木場 密雄 076(243) 5806
新潟県校友会総会	10月24日(土)	ホテルラングウッド新潟	小畑 正敏 025(247) 2478
茨城県校友会総会	10月25日(日)	三の丸ホテル	木村 幸夫 029(252) 8401

オール立命館校友大会

2015 in OIC 10/11^{SUN}

会場 立命館大学大阪いばらきキャンパス(OIC)
〒567-8570 大阪府茨木市若倉町2-150

アクセス方法
●JR茨木駅から徒歩約5分 ●大阪モノレール宇野辺駅から徒歩約7分
●阪急南茨木駅から徒歩約10分 ※会場には駐車場がありません。車・バイクでの来場はご遠慮ください。

EVENT 1 総会 & 立命館アカデミック企画

事前申込制 申込方法: インターネット FAX
場所 B棟2階グランドホール
参加費 無料 | **定員** 1,000名 | **先着順**

第1部 総会
12:30-12:50 【開場12:00】
★OIC自慢の1,000名収容のホールにて、校友会活動の年間報告をおこないます。年に一度の重要な場であり、奮ってご参加ください！
対象 校友及びその同伴者

**第2部 「Creating a Future Beyond Borders」
～未来に生き続ける立命館Spirit～**
13:00-14:45
対象 校友及びその同伴者、一般の方

●オープニング映像
「学祖西園寺公望、創立者中川小十郎、末川博元総長の時代
～学園草創期から戦後の改革期～」

●パネルディスカッション
「未来に生き続ける立命館Spirit」
コーディネーター: 河田 直也 氏
(株式会社毎日放送アナウンサー・'99政策)
他、パネリスト4名(予定)

EVENT 2 懇親パーティー

事前申込制 申込方法: インターネット FAX
場所 OIC内特設エリア **対象** 校友及びその同伴者
参加費 ¥5,000 | **定員** 1,000名 | **先着順**

★ホテルにはない、新キャンパスの魅力あふれる
懇親パーティーをおこないます！
卒業10周年(2005年卒)、
卒業30周年(1985年卒)の方へ記念品贈呈！

託児室を開設します

場所 OIC内 **対象** 校友大会の企画にご参加の校友
事前申込制 申込方法: インターネット FAX
使用料 無料

※受付期間: 7月21日(火)～9月18日(金)
お預かりできる人数に限りがありますので予めご了承ください。

▼当日のイベント予定タイムライン
詳しくは下記をご覧ください

11:00-12:00	EVENT 1	12:00-13:00	EVENT 2
13:00-14:00	EVENT 3	14:00-15:00	EVENT 4
15:00-16:00	EVENT 5	16:00-17:00	
17:00-18:00		18:00-19:00	

※都合により内容等に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

EVENT 3 女性校友企画
リコネクト関西presents♥「女子会カフェ部」
15:00-16:30
★幅広い世代が集まり、女性の多様な生き方をおしゃべりする「ワールドカフェ」を開きます。卒業生同士だからこそ 普段話せない本音トークも！
お子様連れもOK！
事前申込制 申込方法: インターネット FAX
場所 B棟1階 GARDEN TERRACE LION
対象 女性校友およびその同伴者
参加費 ¥1,000 | **定員** 100名 | **先着順**

EVENT 4 若手校友企画 立★コン2015
17:00-19:30
～懐かしい大学生活を思い出しませんか？～
★毎回、多くの若手校友が集まる立★コン。今回は、懐かしの学食メニューを食べながら、学生生活を思い出していく企画をおこないます！若手校友同士の新しい「つながり」を見つけませんか？
事前申込制 申込方法: インターネット FAX
場所 C棟1階 OIC Cafeteria
対象 20代～30代の若手校友
参加費 ¥3,000 | **定員** 250名 | **先着順**

EVENT 5 キャンパス見学会
11:00-16:30
★後輩学生たちによる案内で、キャンパス全体が学びの空間となっているOICの魅力をご紹介します！

各校友会による独自企画
15:00-16:30
開催団体: 京都校友会、兵庫県校友会、経済学部同窓会、理工系同窓会連絡協議会など
★他にも独自企画を開催する都道府県等の校友会、学部・学系校友会、グループ校友会があります。

後輩学生による各種企画
★キャンパス開催ならではの、学生による音楽・パフォーマンス企画、自主研究・産学連携の成果報告会などを検討中です。ご期待ください！

受付開始: 7月21日(火) ※定員に達し次第受付を終了します。お申込みはお早めに！

インターネットでのお申込み 大会特設WEBサイト (7月上旬オープン予定)
※校友会HPからご覧いただけます

FAXでのお申込み 専用申込フォームにてお申込ください！
7月以降に開設する大会特設WEBサイトからダウンロードいただけます。または校友会事務局までお問い合わせください。

主催 立命館大学校友会
共催 立命館大学、立命館大学父母教育後援会
後援 立命館アジア太平洋大学

がんばろう日本
立命館大学校友会
東日本大震災被災地復興支援
今大会の参加費・協賛金収入の10%を、立命館大学校友会が募集する復興支援金とさせていただきます。



「オール立命館校友大会 2015 in OIC」開催記念
後輩・母校の未来への贈り物
「校友会未来人財育成基金」特別募集のお知らせ
「オール立命館校友大会 2015 in OIC」の開催を記念して、「校友会未来人財育成基金」の特別募集を行います。

「校友会未来人財育成基金」への寄付は、立命館大学に対する寄付になります。
立命館大学校友会は、後輩・母校支援のため立命館大学とともに「校友会未来人財育成基金」の募集推進を行っています。

特別募集要項

今回の特別募集に応じてくださったみなさまのお名前・法人名・団体名、卒業年・卒業学部は、立命館大学と立命館大学校友会で共有のうえ、「オール立命館校友大会 2015 in OIC」のパンフレットに掲載させていただきます。

申込期間 2015年7月1日(水)～2015年7月31日(金)
申込金額 【継続のご寄付】1口(1口1,000円)以上
【今回のみのご寄付】10口(1口1,000円)以上

		継続のご寄付	今回のみのご寄付
個人	郵送	本会報に同封の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、返信用封筒にてご返送ください。	—
	インターネット	校友大会特設WEBサイトから、特別募集申込画面にアクセスしお申込みください。	校友大会特設WEBサイトから「専用申込用紙*」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ「立命館 総務部 寄付事務局」までFAX送信もしくは郵送してください。

*お申込用紙をご希望される方は、立命館大学校友会事務局までお問い合わせください。

法人・団体 FAX 校友大会特設WEBサイトから「問合せ用紙」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ「立命館 総務部 寄付事務局」まで送信してください。その後、手続き方法の詳細をご案内させていただきます。

校友大会特設WEBサイトは7月上旬オープン予定です。詳しくは、校友会ホームページ、または未来人財育成基金特設WEBサイトをご覧ください。

税制上の優遇措置について 本寄付は立命館大学に対する寄付金であり、税制上の優遇措置を受けることができます。

お問合せ先 (受付時間: 土日祝を除く 9:30～17:00)	■本特別募集に関しては・・・ 立命館大学校友会事務局 075-813-8216 ■税制上の優遇措置に関しては・・・ 立命館 総務部 寄付事務局 075-813-8110
------------------------------------	---

オール立命館校友大会 2015 in OIC アカデミック企画先読みコラム

改めて学ぶ 立命館Spiritsに影響を与えた人物 ① 末川 博 名誉総長

【プロフィール】
日本学士院会員、学術会議会員。
主著は『契約総論』『権利濫用の研究』など多数。

1892年	山口県玖珂村に生まれる
1917年	京都帝大法科卒
1925年	同大学 教授
1931年	法学博士
1933年	京大事件に抗議して辞職
1945年	立命館大学長に就任
1948年	立命館総長・立命館大学長に就任 本学園の復興と振興に尽力。
1969年	退任、名誉総長に
1977年	2月16日逝去

民法学の第一人者である末川博名誉総長は、戦前戦後の激動の時代に教育に身を捧げ、私学教育の発展に力を尽くしました。また「人間の尊重と自由の尊厳の精神」を説き、平和運動の先頭に立った人物でもあります。
「オール立命館校友大会 2015 in OIC」アカデミック企画のオープニングでは、数々の貴重な写真で歴史を紹介すると共に、立命館Spiritsの原点について改めて学ぶことができます。ご期待ください！



後輩・母校の夢を応援する 「校友会未来人財育成基金」へ



未来人財育成基金 募集推進特別委員会 新委員長のご紹介



(株)電広エイジェンシー
代表取締役社長

林 幸雄さん ('73 産社)

▶愛知県校友会 会長



INTERVIEW

ー委員長に就任された抱負を。

林 母校を支援するために、自分の持てる力で精一杯努力していきたいという気持ちで就任しました。各方面で立命館にまつわるニュースや、現役の学生たちが様々な分野で活躍している姿を知り、非常に嬉しく誇らしい気持ちになるのは、私だけではないはずです。母校が発展し、皆さんとその喜びを共にできるよう、この基金を学生たちへの直接的な支援から、学ぶ環境への支援まで、ソフト・ハードの様々な分野で役立てていく。そのお手伝いをするのが、私の役目だと感じています。

ーどのような支援を目指しますか。

林 今年2月に開催されたRFS・RFSリーダーズ会議では、アフリカの女性を支援する田中美帆さん（当時国際関係学部4回生・P23に詳細）を紹介しましたが、彼女は夢にむかってひたむきに努力し、社会に大きく貢献している一人です。国内では、東日本大震災の被災地で復興ボランティアとして活動する学生たちなど、立命館の学生には志の高い優秀な学生が数多くいることを非常に嬉しく思っています。この基金を通じ、そんな学生たちを応援し、ぜひ活動の中身をより濃くしてもらいたいと思っています。

私も出身地を離れて京都で学生時代を過ごした一人ですが、現在の立命館大学は、近畿圏外から来た学生が5割を占め、まさに全国型、グローバル型の大学として飛躍しています。学生たちは他府県の学生と交わって成長し、その交流は生涯続いていくことでしょう。これが母校を形作る素晴らしい特徴ですが、学生たちが一人暮らしをしながら学ぶには、経済的な負担が大きいことも事実です。夢や希望を持ち、故郷を離れてこれを立命館で実現しようとする学生たちを、広く全国から迎え入れるために、この基金を活かして支援する、というのも一つの活用法ではないかと考えています。

ー全国の校友に伝えたいことは。

林 母校に対する想いを形にし、全国の校友みんなで喜びを共にするのが、この基金です。後輩たちにどのような支援ができるのか、各都道府県でも活発な議論が繰り広げられています。その前向きな姿勢を私も大変嬉しく思っています。私たちの支援は、後輩たちの夢を後押しする大きな力となるでしょう。夢を実現し、世界で活躍する学生たちが、我々に続いて次世代の後輩、母校を応援する…そんな素晴らしいサイクルができたらと願っています。



未来を切り拓く母校の後輩たち

立命館大学校友会は、信念に基づき、果敢に未来を切り拓こうとする後輩たちを応援しています。



田中美帆さん ('15 国関)

京都府生まれ。18歳の時、たった一人でケニアへ渡り、そこでHIV感染により貧困に苦しむ女性や子どもたちと出会う。帰国後、布ナプキン製作のプロジェクトに取り組み、子供たちの教育機会の保障、女性たちの経済的自立を目指している。

田中さんの挑戦とは？

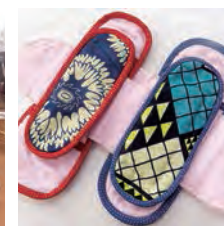
ケニアの都市・モンバサでは、女性たちが貧困の連鎖に苦しんでいます。少女たちは生理用ナプキンが買えず、毎月学校を休むため、やがては退学。生活のため売春へ身を落とすことも…。またHIVに感染する女性が多く、周囲に知られると差別を受けて職を失い、地域から孤立していました。そこで田中さんは、HIV感染者の女性たちと共に、ケニアの布を使ったナプキンを製作し、学校で配布するプロジェクトをスタートしました。日本での販売にも着手し、軌道にのれば少女たちが休まず学校へ通え、女性たちも収入の道を得ることが出来ます。当初、田中さんは費用の多くをアルバイト代で捻出していました。しかし、彼女の思いに多くの人が賛同。立命館大学校友会も、渡航費用を支援して夢を後押ししました。



応援と経験を得て

この経験から、卒業後はビジネスを通じて社会問題の解決を目指す「ボーダレス・ジャパン」に入社。貧困問題に立ち向かう社会的企業家として、世界へ羽ばたこうとしています。

田中さんの映像を配信しています。



募集要項

1. 寄付の金額

- (1) 個人の場合／ひと口1,000円からご支援いただけます。
(継続的な寄付【毎月・毎年・年2回】をぜひお願いします)
- (2) 法人の場合／ひと口の金額は特に定めておりません。

2. 募集期間

期間に定めはありません。

3. 寄付の目標額（第1次活用プラン）

10億円（2012年10月1日～2020年3月31日）

4. 申込方法

① WEBで申込む

立命館大学校友会のホームページよりお申込みください。
簡単な手続きで完了いたします。
クレジットカードをはじめ銀行振込・コンビニ決済など多様な方法にてご寄付いただけます。

<http://gift2r.info>



←携帯電話からのアクセスはこちら！

※一部機種によってはご覧いただけない場合がございます。



② 書面で申込む

校友会事務局に資料をご請求ください。
銀行振込・口座振替にてご寄付いただけます。

5. 第1次活用プラン（2012年～2020年）

「学生×校友×京都」グローバル人材育成交流拠点の設置
～過去・現在・未来を結ぶ空間、校友の経験値を後輩に繋ぐ出発点～

6. 税制上の優遇措置について

本寄付は立命館大学に対する寄付金であり、税制上の優遇措置を受けることができます。

お問合せ先
(受付時間：土日祝を除く9:30～17:00)

■ 校友会未来人財育成基金に関しては・・・立命館大学校友会事務局 075-813-8216
■ 寄付の受入れ、税制上の優遇措置に関しては・・・立命館 総務部 寄付事務局 075-813-8110

SPORTS スポーツ
問い合わせ先：スポーツ強化センター
075-465-8167

硬式野球部

**立命館大学硬式野球部、
立同戦を制し、関西学生野球連盟
春季リーグで完全優勝**

(5月25日 わかさスタジアム京都)

関西学生野球連盟春季リーグ最終節3回戦において、硬式野球部が同志社大学に15対1で快勝し、全対戦校から勝ち点をあげ、2季ぶり35回目の優勝を決めました。春季リーグ戦は昨年に続き、二連覇となりました。試合は、1回裏、主将の古川昂樹さん(産社4)の適時打で2点を先制。5回表に1点を返されるも、その裏2点を追加し、8回裏には、7安打11得点で勝利を決定付けました。投げては、先発の桜井俊貴さん(法4)が8回途中1失点に押さえる好投を見せました、古川さんは、シーズン25本の安打を放ち、関西学生野球連盟の歴代記録を樹立しました。以下の通り、最優秀選手、最優秀投手、ベストナインにも立命館大学から多くの選手が選ばれました。また、今回、今年の4月1日に就任した後藤昇監督のもとで初めてのリーグ優勝となりました。

**関西学生野球春季リーグ戦の表彰選手
(立命館大学)**

- ◆最優秀選手 (MVP)
古川昂樹さん(産社4)
- ◆最優秀投手賞
西川大地さん(文4)
- ◆首位打者
古川昂樹さん(産社4)
- ◆ベストナイン
投手：西川大地さん(文4)
捕手：小林真人さん(産社4)
遊撃手：山足達也さん(産社4)
外野手：古川昂樹さん(産社4)



胴上げされる後藤監督



春季リーグ戦2連覇を果たした硬式野球部

相撲部

**第3回国際女子相撲選抜堺大会で
相撲部が団体戦3位、山中未久さんが
個人軽量級優勝、無差別級3位、
野崎舞夏星さんが個人軽量級準優勝**

(4月19日 堺市大浜公園相撲場)

第3回国際女子相撲選抜堺大会において、相撲部が女子団体で3位を獲得しました。また、個人戦軽量級の決勝では山中未久さん(スポ健4)と野崎舞夏星さん(スポ健1)の同校対決が実現し、山中さんが優勝、野崎さんが準優勝に輝きました。山中さんは無差別級でも階級の差を物ともせず3位を獲得するなど、個人戦でも好成績を挙げました。



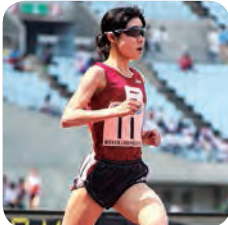
決勝戦で実現した山中さんと野崎さんの同校対決

陸上競技部

**第92回 関西学生陸上競技対校選手権
大会で女子陸上競技部が3年連続で
総合優勝**

(5月14～17日 ヤンマースタジアム長居、ヤンマフィールド長居)

第92回関西学生陸上競技対校選手権大会において、女子陸上競技部が3年連続で総合優勝を果たしました。個人では、女子3000m 障害において渡辺真央さん(経済4)が大会新記録で優勝、男子円盤投げでは堀



女子5,000mで優勝した大森さん

江省太さん(スポ健4)が3連覇、男子走り幅跳びでは青山耕也さん(経営3)が2連覇を果たすなど、男子、女子ともに健闘が光りました。

主な成績

- ◆女子3,000m障害
優勝 渡辺真央さん(経済4) ※大会新記録
- ◆女子5,000m
優勝 大森菜月さん(スポ健3)
- ◆女子10,000m
優勝 菅野七虹さん(経済3)
- ◆女子4×400mリレー
優勝 小田垣亜樹さん(経営4)
王子田 萌さん(スポ健4)
梅原紗月さん(スポ健3)
木本彩葉さん(スポ健1)
- ◆女子円盤投げ
優勝 吉留明夏里さん(経済2)
- ◆男子円盤投げ
優勝 堀江省太さん(スポ健4) 3連覇
- ◆男子走り幅跳び
優勝 青山耕也さん(経営3) 2連覇
- ◆男子砲丸投げ
優勝 大輪哲也さん(スポ健3)



3年連続総合優勝を勝ち取った女子陸上競技部
※写真提供：立命スポーツ編集局

卓球部

**卓球部が第84回 関西学生卓球選手権
大会で創部初の男女シングルス同時優勝**

(5月29～31日 宝塚市立スポーツセンター総合体育館)

第84回関西学生卓球選手権大会において、男子シングルスで中村圭介さん(法3)が優勝、同じく矢城智宏さん(産社4)が準優勝、また、女子シングルスでは山内麻祐子さん(産社4)が優勝し、創部初の男女シングルス同時優勝の快挙を成し遂げました。卓球部はこの結果を踏まえて、7月16日(木)から愛媛県・愛媛県武道館で開催される全日本大学総合卓球

選手権大会(団体の部 通称インカレ)で全国上位を目指します。



男女シングルスで同時優勝の快挙を成し遂げた中村さん(写真右)と山内さん(写真左)

CULTURE/ART 文化・芸術
問い合わせ先：学生オフィス
075-465-8167

能楽部

2015年立命新能を開催

(4月21日 衣笠キャンパス)

能楽部が、衣笠キャンパスにおいて、「立命新能」を開催しました。今年で32回目となる今回は、現在の山梨県石和町を舞台にした能楽「鵜飼」、明るく勇壮な舞囃子「弓八幡」、OB仕舞3番が演じられました。舞台前方に焚いた篝火が舞台を照らし出し、幻想的な雰囲気醸し出されていました。地域の方々をはじめ、学生や留学生、教職員が足を止めて見入り、「本物の火を焚いて本格的」「京都らしい感じがする」といった感想が聞かれました。



CAMPUS ACTIVITIES 学生活動
問い合わせ先：学生オフィス
075-465-8167

**2015年度
「新歓祭典 ～ Bon Voyage～」を開催**

(4月25日 びわこ・くさつキャンパス)

びわこ・くさつキャンパスにおいて、2015年度「新歓祭典～ Bon Voyage

～」を開催しました。新歓祭典は、学生が主体となって企画・運営をする新入生に向けた歓迎イベントです。新歓祭典には、新入生がクラス単位のみならず、サークル団体などに所属する在学生も多数参加しました。当日は、天気にも恵まれ、多くの来場者で賑わいました。新入生が基礎演習のクラスごとに出店する模擬店(全体で251店が出店)では焼きそばや唐揚げなど、それぞれ工夫を凝らした品を販売し、人気店では行列ができるほどの盛り上がりを見せました。



**4.25NEPSL+R
被災者救援募金活動を実施**

(4月28日 衣笠キャンパス、びわこ・くさつキャンパス(BKC)、大阪いばらきキャンパス(OIC))



4月25日(土)にネパールで発生した地震の支援を目的とした、有志学生によるネパール地震被災者 支援募金活動が、4月28日(火)から衣笠キャンパスを皮切りに、BKC、OICの各キャンパスでも実施されました。寄せられた募金は、これまで長年ネパールでの支援に取り組んできたNGOシャプラニールを通じて、ネパールの人々への支援としてテントや医療品などが届けられます。

**課外自主活動団体が
「三陸・磐石海岸観光まつり」に参加**

(5月3～5日 大船渡市)

学校法人立命館では、2012年に岩手

県大船渡市と締結した、災害復興に向けた協力に関する連携協定に基づき5月4日(月)・5日(火)に大船渡市で開催された「磐石海岸観光まつり」のステージに、課外自主活動団体ライフサエンス研究会とモダンジャズバレエ部が出演しました。現地に到着後、大船渡市の被災地を視察し、大船渡津波伝承館で自然の怖さ、自然の恵みを学び、また宿舎である公民館では校友の方々より被災体験などについてお話を伺いました。学生たちは、大船渡市の被災状況、現状を理解した上で、積極的にステージでのパフォーマンスに取り組み、幅広い世代の方々に大変喜ばれました。



**後方支援スタッフ派遣プロジェクト
第30便を実施**

(5月7～12日 気仙沼市)

後方支援派遣プロジェクト第30便に、学生6名が参加し、気仙沼市で活動を行いました。

今回は、昨年に引き続き、東北ツリーハウス観光協会様と取り組んでいる、唐桑鮎立(しびたち)のツリーハウスづくりの活動を行いました。現地では、活動に協力している地元の若手の方々とともに作業場の草刈り作業からはじまり、ツリーハウスのウッドデッキ部分の仕上げや、ツリーハウスの上屋部分づくりなどの作業にも取り組みました。また、気仙沼市で若手市民の方々が企画実施している「まちあるき企画」にも参加し、気仙沼市の復興の現状について学びました。



立命館大学大阪いばらきキャンパス 開設記念式典を開催

5月16日（土）、大阪いばらきキャンパス（OIC）で、キャンパス開設式典を開催しました。式典は、OIC開設に協力いただいた関連企業や地元の茨木市をはじめ、これまで学校法人立命館に関係のある財界関係者や文部科学省・自治体、教育業界、海外の関係者の方々などを招き、500名を超える招待者が参加されました。式典は、まずオープニングの映像が上映され、続いて学園を代表して吉田美喜夫・学校法人立命館総長からの挨拶が行われました。吉田総長は、出席者の方々への感謝とともに、立命館の歴史や国際化の取り組み、OIC開設までの道のりについて述べられ、立命館として世界へ貢献していく抱負を述べられました。その後、安倍晋三内閣総理大臣から寄せられた、立命館の国際化への取り組みとOICに期待するメッセージが紹介されました。続いて、Jennifer Corbett・オーストラリア国立大学副学長をはじめとしたご来賓のみなさまからOICの今後に期待する祝辞が述べられました。最後に、学園を代表して、長田豊臣・学校法人立命館理事長から、出席者の方々への謝辞とともに、OICにおいてアジアの課題を解決する教育・研究に積極的に取り組んでいく抱負が述べられました。

〈来賓祝辞を述べられたみなさま〉

吉田大輔 文部科学省高等教育局長
（下村博文 文部科学大臣代理）

松本紘 理化学研究所理事長

Jennifer Corbett
オーストラリア国立大学副学長

奥正之 日本経済団体連合会副会長
（三井住友ファイナンシャルグループ取締役会長）



吉田総長



Jennifer Corbett オーストラリア国立大学副学長



毎日放送アナウンサーの河田直也さん（'99政経）とシンクロナイズドスイミング オリンピックメダリストの武田美保さん（'99産社）のお二人の司会で式典は行われました

立命館大学大阪いばらきキャンパス 開設記念式典「いばらき×立命館DAY ～出会う、つながる、つくりだす～」を開催

5月17日（日）、大阪いばらきキャンパス（OIC）において、立命館大学大阪いばらきキャンパス開設記念「いばらき×立命館DAY～出会う、つながる、つくりだす～」を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、茨木市周辺から1万人を超える来場者が集まり、会場は大いに賑わいました。イベント当日は、ガーデンニングプロジェクトや育てる里山プロジェクト（協力：茶道研究部）による野点などの体験型企画、ステージでは応援団やダブルダッチなどの学生だけではなく、詩吟や和太鼓、吹奏楽の演奏などの地元茨木市のみなさんによるパフォーマンスが実施されました。また、学生考案のソフトクリームやビール、ワインをはじめとした学生、地域商店、企業による「いばらきグルメ」の出店やはしご消防車と記念撮影など、子どもから大人からまで楽しめる企画も実施され、会場は多くの家族連れで終日賑わいを見せました。



1万人以上の来場者で賑わった会場



学生が考案したビールも販売されました



学生によるステージパフォーマンス

まちライブラリー@OICで 「第1回植本祭」を開催

植本祭は、参加者が本を持ち寄ってまちライブラリーに寄贈する催しで、カタリストと呼ばれる方がテーマを設定し、参加者はそのテーマに沿った本を持ち寄ります。4月19日（日）にOICで開催された植本祭では、22のテーマ毎にワークショップが行われ、約200名の参加者がそれぞれのテーマに沿った本を持ち寄って、その本に関するエピソードを語り合いました。「文庫に出会えて人生が変わりました!」というテーマでは、参加者が自身の人生を変えた一冊について、熱く想いを語る姿も見られました。



植本祭の会場の様子

茨木市のこども達の虫歯を減らす 産学官連携初の オールケアプロジェクトがスタート

本プロジェクトは、幼児向けオールケア製品を取り扱う丹平製菓株式会社（本社：大阪府茨木市）、立命館大学、茨木市が共同して、「茨木市の子供たちの虫歯を減らす」をテーマにした産官学連携プロジェクトを2015年4月より活動を開始しました。政策科学部の学生が「茨木市の子供たちの虫歯を減らす」というテーマについて課題を自ら抽出し、さらに課題解決の企画、施策の実施までを行っていく、産学官共同で実施する学生主導型の産学連携プロジェクトです。丹平製菓が「虫歯予防」に関する知見を提供し、また立命館大学の学生は若い感性とこれまでに学び身につけてきたことを活かしながら、茨木市の課題に取り組んでいきます。プロジェクトは2015年4月から9月までの活動を予定しています。



5月17日（日）に開催された「いばらき×立命館DAY」で出展されたブース

茨木ご当地ソフトクリームプロジェクト

本プロジェクトは、2015年2月から、茨木商工会議所が中心となって産学連携の取り組みとしてスタートしました。文系だけではなく、理系の学生もプロジェクトに参加しています。学生たちは、ソフトクリーム総合メーカーの日世株式会社（本社：大阪府茨木市）から、商品開発から販売方法、製造販売に関する法的知識など実践的な学習・体験をしました。OIC でレストランを出店しているサッポロホールディングス株式会社の協力のもと、ホップの香りがするソフトクリームを学生自ら試食を繰り返

し、「誰にでも食べやすい」「また食べたくなる」と感じる視点で商品開発を進めてきました。今回、地域に愛されるご当地ソフトクリームとして誕生した「茨木バニラホップ」は、5月17日（日）に開催された「いばらき×立命館DAY」で販売されました。



5月17日（日）に開催された「いばらき×立命館DAY」で販売される様子

立命館フューチャープラザコンサート 「共創の響き」を開催

5月10日（日）に開催された本コンサートは、グランドホールの柿落とし公演として開催され、茨木市民、教職員など総勢700名を超える観客が演奏や歌声を鑑賞しました。コンサートは、まず阪哲朗氏（立命館大学交響楽団オーケストラアドヴァイザー）の指揮、立命館大学交響楽団によるオープニング演奏から始まりました。その後、木本保平・茨木市長と長田豊臣・学校法人立命館理事長からの挨拶に続いて、日本を代表するソプラノ歌手の大倉由紀枝氏によるステージ、ロシア音楽の第一人者の岸本力氏（茨木市出身）によるステージが行われました（ピアノ演奏：小笠原貞宗氏）。最後に、阪氏、岸本氏、大倉氏、立命館大学交響楽団による合同ステージが行われ、会場は大いに盛り上がり、終了しました。



コンサート会場の様子

「旬菜100円朝食」を 三日月大造・滋賀県知事が視察

4月10日（金）、びわこ・くさつキャンパス（BKC）で4月から販売がスタートした、近江米や地元産の新鮮な朝採れ野菜を用いた「旬菜100円朝食」を三日月大造・滋賀県知事が視察し、学生とともに「旬菜100円朝食」を味わいました。「旬菜100円朝食」は、立命館大学グローバルイノベーション機構（R-GIRO）の「農水産業の6次産業化による新食料研究拠点」研究グループ、立命館大学父母教育後援会、JAおうみ富士（滋賀県守山市）の連携により実施されています。近江米や地元産の新鮮な朝採れ野菜を用いることで、大学生の県産農産物への関心を高めるとともに、地産地消を促進させ、地域農業の振興を目指しています。学生との懇談したなかで三日月知事は「食事は生活の基本でもあり、これからも滋賀県産の野菜を食べてほしい」と述べました。



滋賀県産の野菜を手にする三日月知事（写真右から2番目）と松原豊彦・学校法人立命館副総長（写真左から2番目）

山口県と就職協定を締結

4月13日（月）、立命館大学は山口県と「就職支援に関する協定」を締結しました。本協定により、山口県で就職を希望する学生に対し、山口県若者就職支援センターから定期的に県内企業の求人情報、インターンシップ受け入れに関する情報、セミナー情報がキャリアセンターを通して提供されるほか、県内における就職活動の支援、保護者への情報提供など、山口県へのU・Iターン就職支援・促進に向けた取り組みを県と連携して行います。なお、本学と都道府県との就職支援に関する協定締結は12件目と

なります。協定締結式には、村岡副政・山口県知事と吉田美喜夫・立命館大学学長が出席し、固い握手の下、協定を締結しました。



握手を交わす村岡知事（写真右）と吉田学長（写真左）

Jリーグ・立命館「JHC教育・研修コース」立命館マネジメント講座（基礎）の開講式を開催

学校法人立命館とJリーグは、Jリーグ・Jクラブひいては日本のプロスポーツ界の将来を担うマネジメント人材（将来の経営候補者）を育成するために開講される「Jリーグ・立命館『JHC教育・研修コース』立命館マネジメント講座（基礎）」の開講式を5月9日（土）にJFAハウス（東京都文京区）にて開催しました。開講式には、村井満・Jリーグチェアマンと吉田美喜夫・学校法人立命館総長が出席し、受講生43名にエールを贈るとともに人材育成への熱い思いを語りました。続いて、受講生代表のメッセージがあり、元日本代表で現在は鹿島アントラーズに勤務されている中田浩二氏を含む4名から決意や感謝の声が述べられました。その後、開催された懇談会は大いに盛り上がり、今後の活躍が大いに期待されるキックオフとなりました。



受講生にエールを述べる村井チェアマン

日中韓キャンパスアジア・プログラムの常設化と中国語・朝鮮語を学ぶ高校生を対象としたプログラム連動型AO入試を新設

立命館大学は、「スーパーグローバル大学創成支援（SGU）」構想具体化の第一弾として、広東外語外貿大学（中国 広州）・東西大学校（韓国 釜山）と連携し、日中韓キャンパスアジア・プログラム（以下、CAP）を2016年度より常設化するとともに、中国語・朝鮮語を学ぶ高校生を対象としたCAP連動型のAO入試「国際方式（中国語・朝鮮語／キャンパスアジア）」を新設します。AO入試と入学後の4年間の教育プログラムを連動させ、中国・韓国の2カ国に2年間留学する取り組みは国内初となります。CAPは2012年度からパイロットプログラムとして実施している日中韓3カ国共同の国際教育プログラムで、4年間のプログラムのうち参加学生は2・3年次の2年間に日本・中国・韓国の3カ国を移動しながら学びます。語学をツールに各国の歴史・文化・社会を理解し、東アジアを客観的・相対的に捉える能力を養えることが最大の特徴となります。



キャンパスアジア・プログラムのイメージ図

立命館大学と世界最大規模の遊びの博物館「ストロング」によるビデオゲームの歴史研究に関する包括提携を締結

立命館大学ゲーム研究センター（RCGS）及び、立命館大学アート・リサーチセンター（ARC）は、ニューヨーク州ローチェスターにある世界最大規模のコレクションベースの「遊び」を専門的に取り扱った博

物館「ストロング・ナショナル・ミュージアム・オブ・プレイ」（ストロング）と、ビデオゲームの歴史研究並びにゲーム保存に関する包括協定を締結しました。また、締結を記念して、今秋に共同でNintendo Entertainment Systemの30周年に関する展示をストロングで実施します。今回の協定は、ともに“ビデオゲームの保存”という共通項を持つ、ストロングの電子ゲーム歴史国際センター（ICHEG）とRCGS並びにARCが、世界の文化遺産ともいえるビデオゲームの歴史の記録、保存、研究を進めることを目的として実現しました。ストロングが日本の大学と協定を締結するのは初めてです。今後、教員や研究者並びに学生交流や、インターン、リサーチプロジェクト、合同カンファレンスなどを予定しています。

「2014年度事業報告書」および「2015年度事業計画書（概要）」のご案内

このたび、学校法人立命館の「2014年度事業報告書」および「2015年度事業計画書（概要）」を発行いたしました。大学ホームページでも閲覧可能です。

（http://www.ritsumeiji.jp/profile/a08_j.html）

なお、冊子をご希望の場合は、下記の事務局宛にご希望の冊子名、冊数とお名前、送付先、電話番号をご記入の上、FAXにてお申込みください。

学校法人立命館 事業計画課
〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1番地
TEL：075-813-8244
FAX：075-813-8252



+Rな人

長いトンネルを抜け、
さらなる高みを目指して

馬淵優佳さん（スポーツ健康科学部3年生）

「今でも飛ぶ時は怖いですね」。飛び込み台から空中に飛び出し、着水までの一連の動作の技術、美しさを競う競技である「飛込」。主に3mの飛込み種目を舞台に活躍を続ける馬淵優佳さんは、日々恐怖と戦いながらトレーニングに励んでいる。

3歳から水泳を、そして6歳から飛込を始めた馬淵さん。小学生4年生からは飛込の本場中国から招聘したコーチのもとで着実に実力を付け、中学3年生からは飛込競技日本代表のヘッドコーチを務め、日本飛込界の第一人者として活躍し続けている父、馬淵崇英氏から指導を受けてきた。名コーチとして著名な父の娘として感じるプレッシャーや親子関係の葛藤に悩まされることもあったが、高校時代には日本選手権、全国高等学校水泳競技選手権大会、国民体育大会などの国内の大会で好成績を上げた。日本代表として出場した2009年の東アジア大会では、3m飛板飛込みで3位入賞を果たすなど、世界を舞台に活躍を続けてきた。



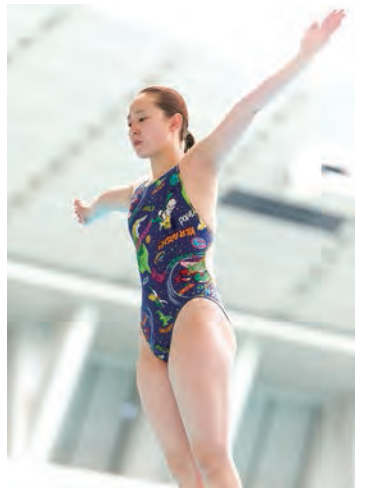
3mの高さから美しく空中を跳ぶ

馬淵さんが立命館大学に進学する決め手になったのはスポーツ健康科学部の存在。学んだ知識を自分の競技に活かすことができるからだ。高校生までコーチが指導してくれていた練習メニューの作成や日々の体調管理を、大学入学を機に自分で行うことになった馬淵さんにとって、最適な環境がそこにはあった。

高校時代と同様に順調な競技生活が続くと思われていたが、一転。大学入学後は怪我との戦いが待っていた。1回生では予選会前に腰を痛めてしまい、ユニバーシアード競技大会本選への出場は叶わず、同じ年の夏に行われた日本選手権では試合当日に再び腰を痛め棄権するなど、成績は下降線を辿った。

現在、馬淵さんは3年生となり、復調の兆しを見せている。今年7月に韓国で開催される第28回ユニバーシアード競技大会への出場が決定。大学で学んできたトレーニング理論を活かし、高い瞬発力が要求される飛込に必要な筋力を効果的に高めるトレーニングメニューを自分で考え、日々取り組んできた成果に手ごたえを感じている。「はじめは手探りでしたが、今では踏み切り板を踏む力も強くなり、身体も大きくなりました。最近では手ごたえを感じています」と馬淵さん。リオデジャネイロオリンピック出場へのラストチャンスとなる来年2月に開催されるワールドカップで好成績を上げることが目標に掲げ、さらに難易度の高い技の習得に取り組んでいる。

今後の目標を「2020年に開催される東京オリンピックで戦える難易度の高い技を飛びたいですね」と語ってくれた。長いトンネルから抜け出した馬淵さんのさらなる活躍を期待したい。



練習中の馬淵さん

INFORMATION

校友消息（判明分）

叙勲 2015 年春

■旭日重光章

奥村展三氏（推薦校友）

元文部科学副大臣

■旭日小綬章

田路 勝氏（'66 法）

元奈良市長

■旭日双光章

大谷武重氏（'63 経済）

元滋賀県中小企業診断士協会長

■旭日単光章

室 輝男氏（'64 理工）

京都建築工事金物協同組合理事長

■瑞宝小綬章

伊藤正直氏（'67 法）

元近畿経済産業局通商部長

森田 修氏（'68 法）

元高松高等検察庁事務局長

■瑞宝双光章

松野五郎氏（'61 経済）

元平和の子保育園施設長

成田泰史氏（'64 法）

保護司

三上了道氏（'65 文）
特別養護老人ホーム
「ひらかた聖徳園」施設長

大西敏之氏（'67 法）

元とうりん幼稚園園長

■瑞宝単光章

杉森幸雄氏（'54 法）

元日本国有鉄道職員

大西潤子氏（'67 文）

保育園「古川園」園長

危険業務従事者叙勲 2015 年春

■瑞宝双光章

河村義隆氏（'66 法）

警察功労

吉岡常夫氏（'66 文）

警察功労

小泉 裕氏（'67 法）

警察功労

■瑞宝単光章

今川一郎氏（'66 文）

警察功労

酒井光興氏（'67 経営）

警察功労

褒章

■黄綬褒章

千振和雄氏（'75 法）

（株）学生ハウジング代表取締役

鈴木 豊氏（'77 経営）

鈴木興業（株）代表取締役

■藍綬褒章

阪本 巧氏（'76 産社）

篤志面接委員

就任（内定含む）

世良 直氏（'79 法）

報知新聞社 大阪本社副代表兼

同本社代表室長 取締役

6 月 9 日就任

広瀬兼三氏（'77 経営）

北海道新聞社 代表取締役社長

6 月 22 日就任

長谷川祥典氏（'78 理工）

シャープ（株） 代表取締役

専務執行役員コンシューマー

エレクトロニクス事業統轄

6 月 23 日就任

塩山幸雄氏（'73 理工）

住友電設 代表取締役

6 月 24 日就任

大西哲郎氏（'78 経済）

名古屋鉄道 副社長

6 月 25 日就任

玉井伸二氏（'78 産社）

伊予鉄道 常務取締役

6 月 25 日就任

小田彰氏（'78 経営）

北海道酒類販売 代表取締役社長

6 月 26 日就任

高橋邦明氏（'74 経済）

トモニホールディングス（株）

専務取締役

6 月 26 日就任

高柳充宏氏（'84 理工）

矢作建設工業株式会社

代表取締役社長

6 月 26 日就任

吉川和博氏（'70 理工）

日本車両製造（株）常務取締役

6 月 26 日就任

訃報

河角龍典氏

文学部教授

4 月 13 日 ご逝去 43 歳

江口信清氏

本学名誉教授

4 月 16 日 ご逝去 65 歳

伊藤堅二氏

本学名誉教授

5 月 23 日 ご逝去 90 歳

山崎信三氏

元経営学部教授

6 月 5 日 ご逝去 72 歳

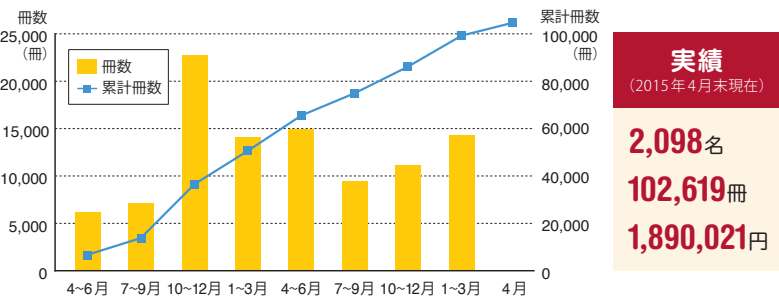
BOOKS FOR BOOKS

～立命館の本活～

おかげさまで10万冊を超えました！

2013 年 3 月末から活動を開始し約 2 年。延べ 2,098 名の方々に協力いただき、お寄せいただいた本の総数は、ついに 10 万冊を突破いたしました。心から感謝申し上げます。これまで合計 384 冊の図書を購入し、立命館大学（衣笠・BKC）と立命館小学校で活用されています。引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。

●立命館の本活 実績推移 2013 年 4 月～2015 年 4 月



手続きの方法は？

①書籍を段ボール箱に入れる。
②電話(バリューブックス 0120-826-292) か WEB で集荷を依頼する。

※お電話の場合は右の「申込書」をキリトリ線に沿って切り取り、必要事項をご記入のうえ段ボール箱に入れてください。 ※5 冊以上であれば送料は無料です。

詳しくは WEB をご覧ください。

お問合せ先 学校法人立命館 総務部 寄付事務局 TEL：075-813-8110（平日 9:30 ～ 17:00）

お申込みに関してのご注意

買取額は市場価格等を考慮して(株)バリューブックスにて査定されます。買取額は需要と供給によって決まるため、ご自身が大切にされている本であっても、残念ながら低額となることや値段がつかないこともございます。お申込みいただくに際しては、その点をご理解くださいますようお願い申し上げます。

BOOKS FOR BOOKS ～立命館の本活～申込書

1. 本申込書記入者（以下、私）は、私が所有する書籍等を株式会社バリューブックスに引き渡し、その売却代金を学校法人立命館が受領することをもって、私からの寄付とするものであることを確認します（現物寄付ではありません）。
2. 私は、株式会社バリューブックスおよび学校法人立命館に対し、理由を問わず、本件書籍等の返還、および買取相当額の支払いを請求いたしません。
3. 私は、株式会社バリューブックスと学校法人立命館が、本申込書に記載された氏名等の個人情報をも本プロジェクトならびに学校法人立命館の活動目的にのみ使用することを了承します。

ご記入日 年 月 日 送付段ボール箱数 箱

学校法人立命館 理事長 長田豊臣殿
学校法人立命館の設置する学校の教育および研究の充実のために本物品の売却代金を寄付します。

フリガナ

お名前

生年月日 西暦（ ）年（ ）月（ ）日

住所（〒 - ）

電話番号

E-mail @

寄付目的 立命館学園の図書充実のため

本学との関係(任意)

☐ 卒業生 卒業 西暦（ ）年 卒業校・学部（ ）

☐ 教職員 ☐ 元教職員 ☐ 在校生父母・卒業生父母

お子様の在籍校・卒業校（ ）

今後、本学の各種行事等のご案内を差し上げる場合がございます。 ☐ 案内等を希望しない希望されない方は右記にチェックをしてください。

事務局記載欄 買取価格 円 団体ID 98

BOOKS 校友会へご寄贈くださいました本の中からご紹介させていただいております。

- ◆石田明雄氏（'57 法）著
『THE JAPANESE CONSTITUTION ARTICLE 31 AND DUE PROCESS OF LAW
日本国憲法第 31 条と法の正当な手続き』
文芸社＊1000 円＋税
- ◆手島 仁氏（'83 文）著
『手島仁の「群馬学」講座』
上毛新聞社事業局出版部＊1500 円＋税
- ◆佐藤眞生氏（'62 法）著 ふるさと茨木連帯編集
『茨木がまちになった 6 つの物語』
かんぱうサービス＊1200 円＋税

祝・大阪いばらきキャンパス！大阪在住者にとって地元母校のキャンパスができたというだけで心豊かになる。住まいのマンションに隣接する S 大学も地元住人に図書館を開放している。今年から半年使用料が 500 円と大幅に安くなった。それでも平日の利用者は、数人。この夏カンレキを迎えるわが身、10 代の女子大生に混じり、ああ学生時代にもっと図書館で勉強しておいたらよかったなあ感慨しきり。6 月には、2000 年来、毎年取材を続けているマカオに。巨大ホテルの広報女史が、立命出身。今年は、山口で京都で、観光行政最前線担当者が、後輩だった。京都取材では、高校も一緒という偶然に遭遇。これも何かのご縁と、なんとか、コメントを挿入したりして、。先輩は後輩に甘い。（高橋英子）

編集室から

入社して早 12 年、やっと取引先で、2 人の母校出身者に出会うことができました。立命館大学出身者には大勢お会いできるのですが、立命館宇治高校出身者にはなかなか出会えず…しかしながらやっと見つけました！しかも立て続けに 2 人です！ダンス部の女子と、レスリング部の男子。2 人ともとても活き活きと仕事をしていらっしやいます。会う度に高校時代の話で盛り上がり、なつかしく思います。2009 年卒のダンス部だった後輩は、わざわざ私のためにアルバムをデスクに忍ばせてくれていて、息抜きによく見せてくれます。取引先にも関わらず「この先生全然変わってないー！」と二人でキャーキャーと・・・最近では、お取引先に大学が増えてきました。大学がしのぎを削っていますが、その中でも「やはり輝くは立命館」となりたいところです。（榎本暁子）

最近、仕事上でよく校友と出会う機会がある。実際に一緒に仕事をしてみて、出身などを聞いていると、「実は大学は京都でした」「立命です」と言った具合である。それも様々な職種の第一線にいらっしやる方々からそういったお話を伺うとなんだか嬉しくなる。そういった時に何うのが「校友会報誌の『りつめい』は、届いていますか？」という質問だ。「実は実家には届いているんですけど、住所変更等していなくて…」これが、今迄聞いた中で最も多い回答であった。これだけ第一線の社会にいる校友に母校の近況や、様々なところで活躍する校友の現状が届いていないなんて。当然各地の校友大会の日程も知らない訳なので、地道な事かもしれないが、この会話が今私の購読者を増やす一歩である。（乾 光孝）

祝日がなく梅雨の 6 月を乗り越えればいよいよ夏です。2016 年から 8 月 11 日が「山の日」として祝日になるそうです。祝日が増えてラッキーと思うか何も関係ないと感じるのかどちらでしょうか。学生時代は祝日もきちっと授業があったことを思い出しました。

今回 8 月 11 日は夏休み。社会人としてはお盆前休みが増える感覚かもしれません。来年の「山の日」開始を待たずともこの夏、山、海、BBQ、キャンプ、花火などと同窓会を組み合わせるなど非日常的なイベントで思い出を残すのはいかがでしょうか。私は今から夏のイベントのことしか考えていません。非日常的な刺激を求めフェス UltraKorea へ、非日常的な安らぎを求め谷瀬の吊り橋からの十津川温泉はたぶん最高です。（五嶋翔一）

立命館大学国際平和ミュージアム企画展のご案内

2015 年度春季特別展

山本宗補写真展
「戦後はまだ…
刻まれた加害と被害の記憶」

フォトジャーナリスト山本宗補が取材した国内外 70 人の戦争体験者の肖像写真と証言を展示。様々な戦争体験から加害と被害が複雑に絡み合う戦争の実像に迫ります。

特別展

世界報道写真展 2015 -WORLD PRESS PHOTO 15-

世界報道写真財団が毎年開催するコンテストの入賞作品で構成した写真展。いま一度、平和とは何かを考えるきっかけとして、どうぞご覧下さい。

2015 年度春季特別展

山本宗補写真展「戦後はまだ…刻まれた加害と被害の記憶」
開催中～7月4日(土)

特別企画展示

無言館/京都館 -いのちの画室(アトリエ) 開設10周年企画
手島守之輔・伊藤守正 -ふたりの被爆画学生の絵-展
7月1日(水)～8月25日(火)

特別展

世界報道写真展 2015 -WORLD PRESS PHOTO 15-
9月9日(水)～10月4日(日)
※10月6日(火)～10月18日(日) BKC、
10月21日(水)～11月4日(水) APUで開催

第95回ミニ企画展示

立命館大学生存学研究センター特別企画展示
「放射能が降ってくる -ビキニ事件と科学者西脇安」
9月12日(土)～9月30日(水)

※常設展示（地階・2 階）は、上記展示期間以外でも見学することができます。

特別企画展示

無言館/京都館
-いのちの画室(アトリエ) 開設10周年企画
手島守之輔・伊藤守正
-ふたりの被爆画学生の絵- 展

原爆で亡くなった画学生ふたりの作品約 20 点の他、彼らの遺品も併せて展示します。戦争が激化する中でも芸術へのひたむきな情熱を失わなかったふたりの作品をご覧ください。

第 95 回ミニ企画展示

立命館大学生存学研究センター特別企画展示
「放射能が降ってくる -ビキニ事件と科学者西脇安」

人々はビキニ事件をいかに知り行動したのか。一人の科学者の行動を通して環境放射能汚染問題を再考する。
企画：立命館大学生存学研究センター

開館時間

午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分（入館は午後 4 時まで）

休館日

月曜日、祝日の翌日 7/21(火)、9/1(火)～9/7(月)、9/22(火)、9/24(木)は休館
(ただし 7/20(月)、9/21(月)は開館。)

観覧料

一般 400 円(350 円)／中・高生 300 円(250 円)／小学生 200 円(150 円)
() は 20 名以上の団体料金／障害者手帳をお持ちの方(介護者 1 名を含む)は無料。
※特別展「世界報道写真展 2015」期間中は、大人の一般観覧料が 500 円になります(団体料金適用はありません)。

立命館大学国際平和ミュージアム
常設展
校 友 招 待 券
有効期間
2015 年 9 月 25 日(金)まで
(校友 8 名(大人無料)
校友会費「りつめい」
No.261)